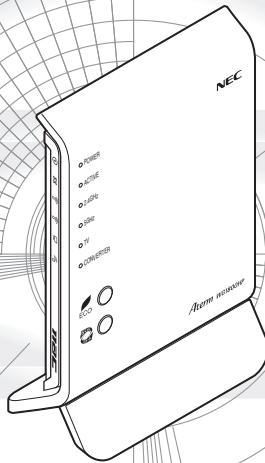


レンタル品

◎◎◎◎ *Aterm*® WG1800HP(KP) ○○○○○○

無線 LAN ご利用ガイド (K) 第3版

ご使用の前に、本書を必ずお読みください。  
また、本書は読んだあとも大切に保管してください。





# はじめに

『エータームAterm WG1800HP (KP)』は、有線 LAN に接続して IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b 対応の無線 LAN のアクセスポイントとして使用することができます。  
ご利用いただける無線 LAN 端末(子機)の最新情報は、サポートページ(☛ 下記)を確認してください。



## お知らせ

- 本文中では、本商品をそれぞれ次のように呼びます。

本商品の名称	本文中で使用している名前
Aterm WG1800HP	WG1800HP (KP) または無線 LAN アクセスポイント (親機)

- 本書ではご案内していない、本商品のサポート情報を掲載しています。

(2014年10月現在)

サポートページ <http://www.aterm.jp/kddi/1800kp/>

- ・ Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。
- ・ らくらく無線スタート、らくらく QR スタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。
- ・ Windows、Windows Vista<sup>®</sup> は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Windows Vista はオペレーティングシステムです。
- ・ Mac、Mac OS、OS X、AirMac、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ ニンテンドー DS は、任天堂の登録商標です。
- ・ Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- ・ Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

© NEC Platforms, Ltd. 2014-2017

NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を配布することはできません。




# 目次

目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
1 はじめにお読みください	1-1
1-1 WG1800HP (KP) でできること	1-2
1-2 各部の名前とはたらき	1-3
1-3 あらかじめ確認してください (パソコンをご利用の場合)	1-6
2 設置・接続	2-1
2-1 設置する	2-2
2-2 接続する	2-8
3 設定する	3-1
3-1 クイック設定 Web で設定をおこなうには	3-2
3-2 無線のセキュリティ対策をする	3-5
3-3 USB ポートのご利用について	3-11
3-4 ECO モードにする	3-26
3-5 スマートフォン・タブレット端末から QR コード表示機能を利用して接続する	3-30
4 無線 LAN 端末 (子機) を接続する	4-1
4-1 無線 LAN 端末 (子機) からの通信を確立する	4-2
5 お困りのときには	5-1
5-1 トラブルシューティング	5-2
5-2 初期化する	5-15
6 付録	6-1
6-1 製品仕様	6-2

# 安全にお使いいただくために必ず お読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。  
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

### 図記号の説明

#### ■ 警告・注意を促す記号



一般注意



発火注意



感電注意



破裂注意

#### ■ 行為を禁止する記号



一般禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



風呂等での  
使用禁止



火気禁止

#### ■ 行為を指示する記号








一般指示










電源プラグをコンセントから抜く

## **警告**














### 電源

- AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。   
差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。   
火災、感電の原因となります。  
また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。  
たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

## ⚠ 警 告

- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。感電、故障の原因となります。 
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。  
- AC アダプタは日本国内 AC100V (50/60Hz) の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。  
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。 
- AC アダプタ本体が宙吊りにならないように設置してください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。 

### こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。   
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。    
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。   
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。   

## 警告

- 本商品を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。



## 禁止事項

- 本商品は家庭用の通信機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。




## その他のご注意

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医用電気機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。









## 警告

- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

## 注意

### 設置場所






- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。  
また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災<sup>(※)</sup>の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
  - ・ 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - ・ じゅうたんや布団の上に置く
  - ・ テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災<sup>(※)</sup>の原因となることがあります。また、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。

※周囲の状況やトラッキングによる火災の可能性があるので、十分な注意をお願いします。





## ⚠ 注意



### 電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。 
- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。 
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。 

### 禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。 
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。落雷による感電の原因となります。 

### その他のご注意

- 使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用しないでください。低温やけどになることがあります。 
- 取扱説明書などにしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。 

## STOP お願い

### 設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
  - 振動が多い場所
  - 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  - 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- 無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線 LAN 端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- 本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

### 禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、接続コードを取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

**STOP** お願い

**日ごろの手入れ**

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

**無線 LAN に関するご注意**

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信をおこなったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。
- 5.2GHz、5.3GHz 帯域の屋外での使用は、電波法により禁止されています。

**USB ポートに関するご注意**

- USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルへアクセス中に、USB デバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

**その他のご注意**

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。

## 無線 LAN 製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント（親機）間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）  
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）  
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）  
コンピュータウィルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化キー、PIN コードは定期的に変更することをお奨めします。

※装置初期状態では無線暗号化が設定されており、盗聴・不正侵入の危険を減らしております。無線暗号化なしの設定は上記のリスクが増大しますので、おやめください。  
セキュリティ対策については P3-5 を参照してください。

## ワイヤレス機器の使用上の注意

### ■電波に関する注意事項

- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- IEEE802.11ac、IEEE802.11n (5GHz) および IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 5GHz 帯で使用するチャンネルは 36,40,44,48ch (W52) と 52,56,60,64ch (W53) と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch (W56) です。親機としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34,38,42,46ch (J52) の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

IEEE802.11b/g/n	・ W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)、 W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)、
IEEE802.11a/n/ac	W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132, 136,140ch) が利用できます。
W52 W53 W56	

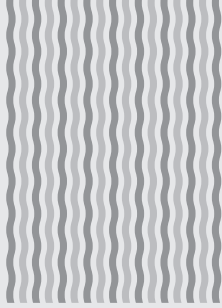
5GHz 帯で接続する子機は、以下の表示があるものを推奨します。

- ・ W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)
- ・ W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)
- ・ W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)
- W53 (52/56/60/64ch) または W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
  - ・ 各チャンネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
  - ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は 2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
  - (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  - (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
  - (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、別途示すお問い合わせ先にお問い合わせください。
- 2.4GHz 帯使用の Bluetooth 機器との通信はできません。
- IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

<h1>2.4 DS/OF 4</h1>	2.4	: 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
	DS/OF	: DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
	4	: 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
	■ ■ ■ ■	: 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

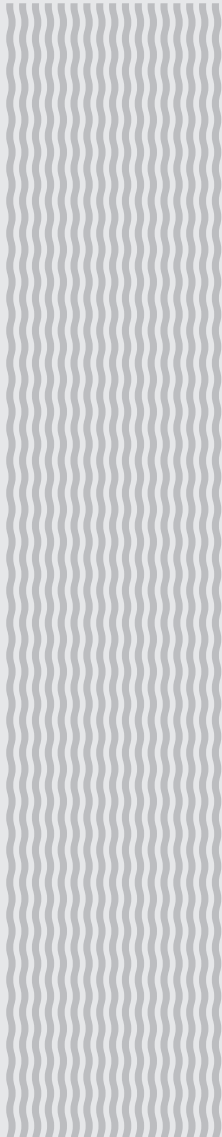
- 本商品を 2.4GHz 帯で使用し、チャンネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人 電波産業会の ARIB 規格により下記内容が推奨されています。「この機器を 2.4GHz 帯で運用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャンネル設定として、CH1、CH6、CH11 のいずれかにすることを推奨します。」ただし、無線 LAN 以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨の 1, 6, 11ch 以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。（使用チャンネルの設定方法は「機能詳細ガイド」を参照してください。）

- 
- デュアルチャンネル、クワッドチャンネルを利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。
    - デュアルチャンネル、クワッドチャンネルを「使用する」に設定する場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。
    - 万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「使用しない」に設定を変更してください。

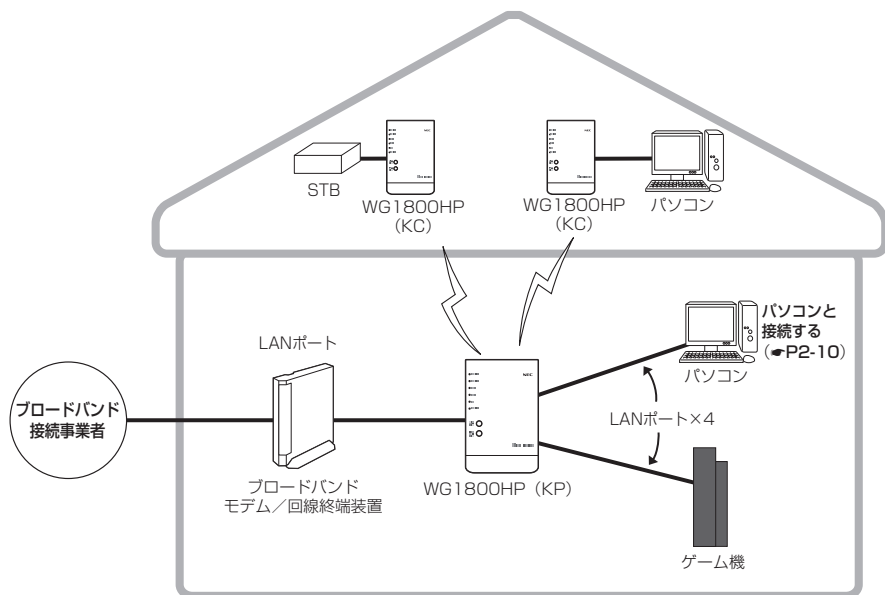


# 1

はじめにお読みください



本商品は、有線 LAN に接続して IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b 対応の無線 LAN のアクセスポイントとして使用することができます。

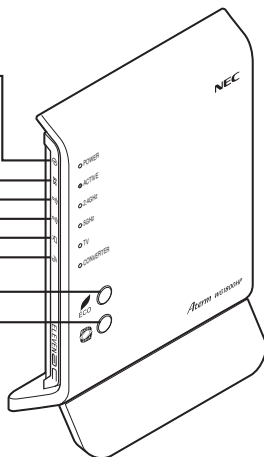


- ご利用いただける無線 LAN 端末 (子機) についての最新情報は、サポートページ (P1) を確認してください。









## 前面／側面（表）図

- ① POWERランプ（電源）
- ② ACTIVE ランプ（通信状態表示）
- ③ 2.4GHz ランプ  
（2.4GHz モード無線通信状態表示）
- ④ 5GHz ランプ  
（5GHz モード無線通信状態表示）
- ⑤ TV ランプ（TV モード通信状態）
- ⑥ CONVERTER ランプ
- ECO ボタン
- らくらくスタートボタン



## 【ランプ表示】

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
① POWER ランプ （電源） 	緑（点灯）	電源が入っているとき
	緑（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき
	緑（遅い点滅）	ECO モード中
	緑橙（点滅）	WPS で無線設定中
	橙（点灯） （※ 1）	ファームウェアをバージョンアップしているとき
		らくらく無線スタートの設定が完了したとき
		WPS で無線設定が完了したとき
	USB ポートに接続したデバイスにデータを書き込んでいるとき	
	橙（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき
	赤（点灯）	らくらく無線スタートの設定が失敗したとき
赤（点滅）	初期化準備状態	
消灯	電源が入っていないとき	
② ACTIVE ランプ （通信状態表示） （※ 2） 	橙（点灯）	ブリッジモードのとき
	橙（点滅）	ブリッジモードで IP アドレスを競合検出したとき

ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
③ 2.4GHz ランプ (2.4GHz モード 無線通信状態表示) (※ 2) 	緑 (点灯)	2.4GHz モードで通信可能なとき
	緑 (速い点滅)	2.4GHz モードでデータ送受信しているとき
	消灯	無線 LAN を使用していないとき
④ 5GHz ランプ (5GHz モード無線 通信状態表示) (※ 2) 	緑 (点灯)	5GHz モードで通信可能なとき
	緑 (速い点滅)	5GHz モードでデータ送受信しているとき
	赤 (点滅)	5GHz モードで W53、W56 を設定した場合、またはされている状態で電源を入れた場合に、干渉する電波 (レーダー波) がいないか検出しているとき
⑤ TV ランプ (TV モード通信状態) (※ 2) 	緑 (点灯)	TV モードを「使用する」に設定しているとき
	赤 (点滅)	5GHz モードかつ拡張モードで WG1800HP (KC)、WR9500N (KC)、または WL300NE-AG とリンクが確立しているとき
	消灯	TV モードを「使用する」に設定していない状態 (初期値) で、5GHz モードかつ拡張モードで WG1800HP (KC)、WR9500N (KC)、または WL300NE-AG とリンクが確立していないとき
⑥ CONVERTER ランプ 	消灯	無線 LAN アクセスポイント (親機) として動作しているとき

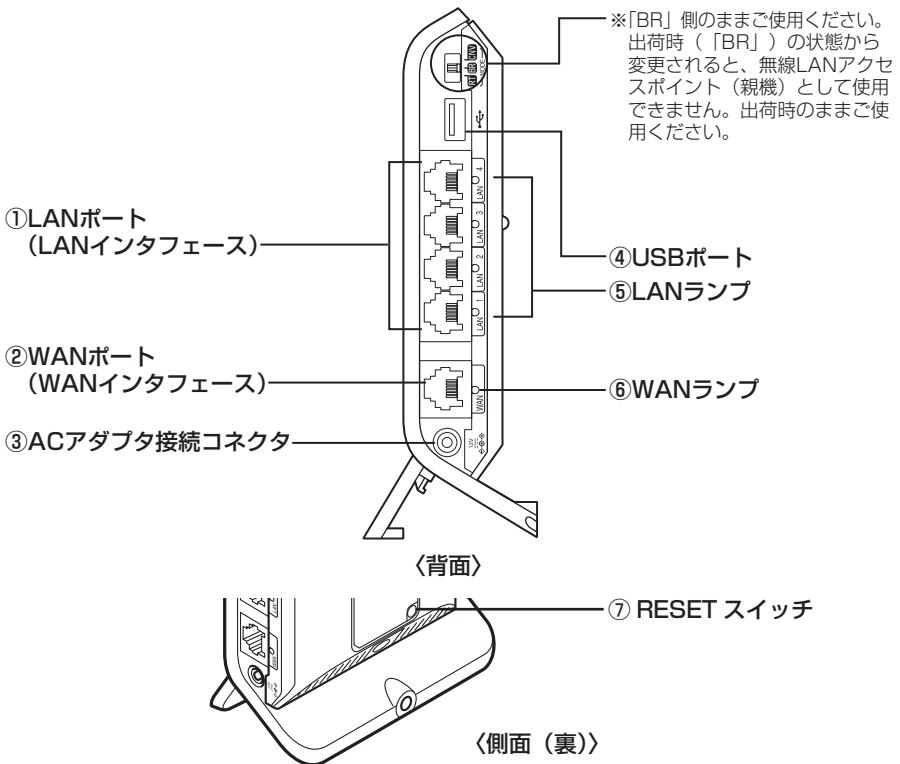
(※ 1) ファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、POWER ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。

(※ 2) ECO モード起動中は消灯します。

### 【設定ボタン】

名称	説明
ECO ボタン	ECO モードに設定するときに使用します。
らくらくスタート ボタン	らくらく無線スタートで設定するときに使用します。
	WPS で無線 LAN 設定するときに使用します。

## 背面図／側面（裏）図



名称	説明	
① LANポート (LAN インタフェース)	パソコンまたはゲーム機などと接続します。	
② WANポート (WAN インタフェース)	ブロードバンドモデム／回線終端装置と接続します。	
③ ACアダプタ接続コネクタ	WG1800HP用ACアダプタを接続します。	
④ USBポート	USBデバイスを接続するためのポートです。	
⑤ LANランプ (※ 1)	緑（点灯）	LANポートのリンクが確立しているとき
	緑（点滅）	LANポートがデータ送受信しているとき
	消灯	LANポートのリンクが確立していないとき
⑥ WANランプ (※ 1)	緑（点灯）	WANポートのリンクが確立しているとき
	緑（点滅）	WANポートがデータ送受信しているとき
	消灯	WANポートのリンクが確立していないとき
⑦ RESETスイッチ	初期化するとき 사용합니다。	

(※ 1) ECOモード起動中は消灯します。

# あらかじめ確認してください (パソコンをご利用の場合)

## パソコンなどの接続機器の確認

お使いのパソコンが WG1800HP (KP) をご利用になれる環境になっているか順番に確認してください。

- LAN ポート (ETHERNET ポート) を装備していること (本商品の LAN ポートに有線で接続する場合)  
お使いのパソコンに LAN ポートがない場合は、本商品の設置をはじめる前に、1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T または 10BASE-Te 対応の LAN ボードまたは LAN カードを取り付けておいてください。
- パソコンのネットワークの設定を確認すること (●P1-7)
- WWW ブラウザの設定が「ダイヤルしない」になっていること (●P1-9)
- ファイアウォールなど、すべてのソフトが停止してあること

本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定をおこなってください。停止しない(起動したままている)と無線 LAN アクセスポイント(親機)の設定ができなかったり、通信が正常におこなえない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)

停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

## WWW ブラウザのバージョンを確認する

WG1800HP (KP) は、以下の WWW ブラウザで設定できます。

(2014 年 10 月現在)

<設定できる WWW ブラウザ>

- Windows 8.1 の場合  
Internet Explorer 11.0
- Windows 8 の場合  
Internet Explorer 10.0
- Windows 7 の場合  
Internet Explorer 8.0/9.0
- Windows Vista の場合  
Internet Explorer 7.0/8.0/9.0
- OS X v10.7/10.8 (Mac) の場合  
Safari 6.0  
Safari 5.0 (v10.7 のみ)
- Mac OS X v10.6 の場合  
Safari 4.0/5.0

## パソコンのネットワークの確認 (有線接続の場合)

パソコンのネットワークの設定が、Windows の場合は「IP アドレスを自動的に取得する」、Mac OS の場合は「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。

### Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合

1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から【コントロールパネル】をクリックする

※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [コントロールパネル] をクリックします。

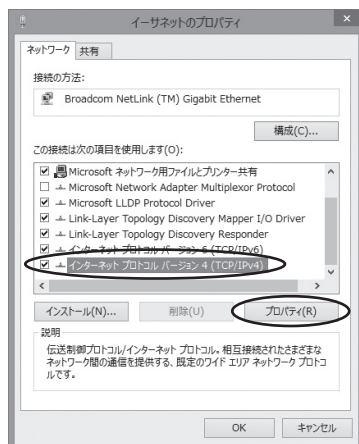
2 【ネットワークとインターネット】 - 【ネットワークと共有センター】 をクリックし、【アダプターの設定の変更】をクリックする

※ Windows Vista の場合は、[ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックし、[タスク] 欄の [ネットワーク接続の管理] をクリックします。

3 【イーサネット接続】 (または【イーサネット】 または【ローカルエリア接続】) を右クリックし、【プロパティ】をクリックする

4 【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合は、【はい】 または【続行】 をクリックする

5 【インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)] を選択し、【プロパティ】 をクリックする



(画面は Windows 8 の例です。)

6 【IP アドレスを自動的に取得する】 と 【DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する】 を選択する

7 【OK】 をクリックする

8 【閉じる】 または 【OK】 をクリックする



## お知らせ

- Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の設定により表示内容が異なる場合があります。
- ここでは、Windows 8.1/8/7 の通常表示モード（カテゴリの表示）、Windows Vista の通常表示モード（コントロールパネルホーム）を前提に記述しています。

## WWW ブラウザの設定確認

WWW ブラウザ (Internet Explorer など) の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」に変更します。

以下は、Windows 8 で Internet Explorer 10.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客さまの使用環境 (プロバイダやソフトウェアなど) によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

① Internet Explorer を起動する。

※ Windows 8.1/8 の場合は、[スタート] 画面の [デスクトップ] 上で起動してください。

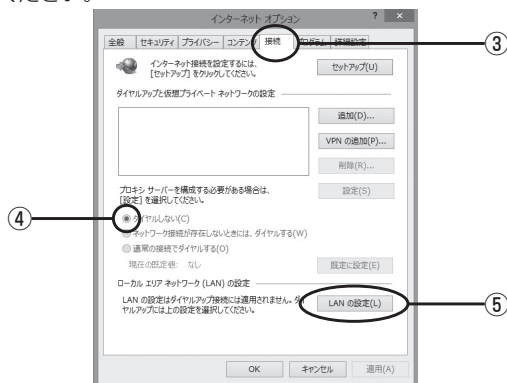
② [ツール] の [インターネットオプション] を選択する。

③ [接続] タブをクリックする。

④ ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択する。

※ グレーアウトしている場合、または [ダイヤルしない] が表示されていない場合は、

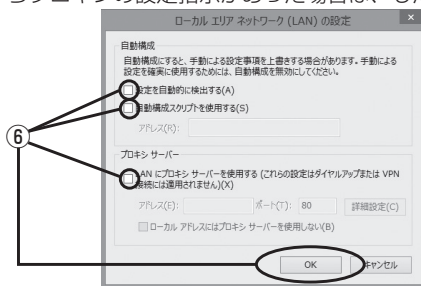
⑤へお進みください。



⑤ [LAN の設定] をクリックする。

⑥ [設定を自動的に検出する]、[自動構成スクリプトを使用する]、[LAN にプロキシサーバーを使用する] の  を外して [OK] をクリックする。

プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、したがってください。



⑦ [OK] をクリックする。



### お知らせ

- プロバイダ専用の CD-ROM やパソコンにプリインストールされているサインアッププログラム (プロバイダへの申し込みソフト) は、ダイヤルアップ接続 (アナログモデムやターミナルアダプタの接続) 専用のものがあります。その場合、本商品に LAN 接続されたパソコンからは実行できません。また、専用の接続ソフトが必要なプロバイダにはルータ接続できない場合があります。プログラムの使用方法など、詳細につきましてはプロバイダやパソコンメーカーにご確認ください。

## JavaScript の設定を確認する

WWWブラウザ（クイック設定 Web）で設定をおこなうには、JavaScript の設定を有効にする必要があります。

※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを高く設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、JavaScript の設定を有効にしてください。

### Windows で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Windows 8 で Internet Explorer 10.0 を使用している場合の例です。

なお、Windows 8.1/7 および Windows Vista で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から【コントロールパネル】をクリックする

※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート]（Windows のロゴボタン）  
－ [コントロールパネル] をクリックします。

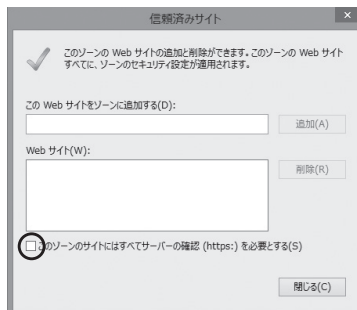
2 【ネットワークとインターネット】－【インターネットオプション】をクリックする

※ Windows Vista の場合は、[クラシック表示]（または [クラシック表示に切り替える]）－ [インターネットオプション] をクリックします。

3 【セキュリティ】タブをクリックし、【信頼済みサイト】をクリックする

4 【サイト】をクリックする

5 【このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする】のチェックを外す





6

【この Web サイトをゾーンに追加する】に下記例のように本商品の IP アドレスを入力し、【追加】をクリックして、【閉じる】をクリックする

例：本商品の IP アドレスが「192.168.0.210」の場合

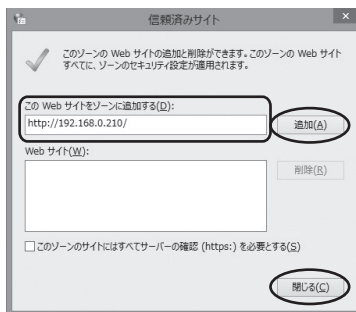
→「http://192.168.0.210/」と入力する

※本商品の IP アドレスは、本商品が接続しているネットワークのアドレス体系（P5-13）を使用して、末尾を「210」にしたアドレスです。

例：P5-13 で確認したアドレスが「192.168.0.3」の場合

→「http://192.168.0.210/」と入力する

※本商品の IP アドレスを変更した場合は、設定した IP アドレスを入力してください。



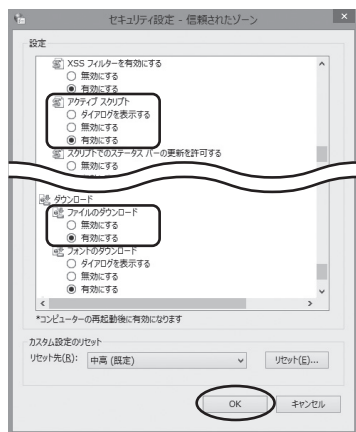
7

【レベルのカスタマイズ】をクリックする

8

画面をスクロールし、【アクティブスクリプト】と【ファイルのダウンロード】を【有効にする】に変更し、【OK】をクリックする

※「このゾーンの設定を変更しますか？」の画面が表示された場合は、【はい】（または【はい】 - 【適用】）をクリックしてください。



9

【OK】をクリックする

## Mac OS または OS X で Safari をご利用の場合

以下は、Mac OS X v10.8 を使用している場合の例です。

※ Safari のバージョンにより、手順が異なる場合があります。

- 1 Safari を起動する
- 2 メニューバーの [Safari] - [環境設定] をクリックする
- 3 [セキュリティ] をクリックする
- 4 [JavaScript を有効にする] にチェックを入れる
- 5 クローズボタンをクリックする





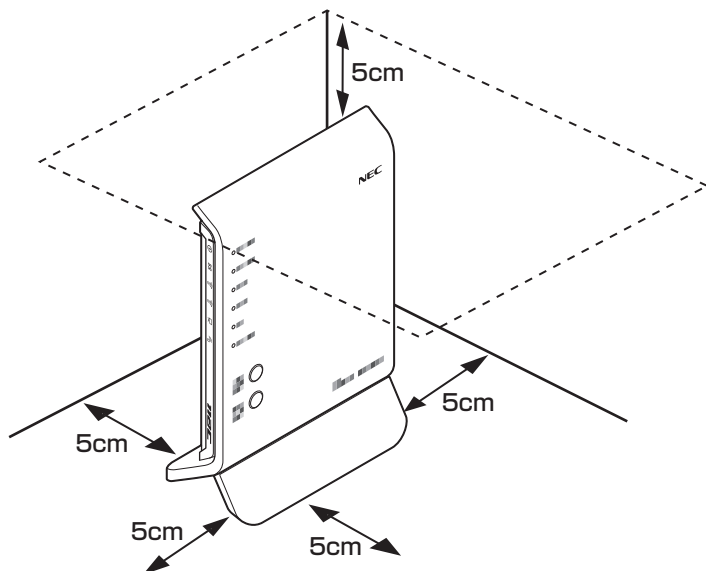
# 2



設置・接続

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

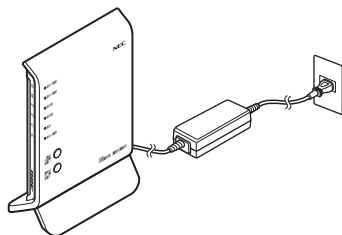
壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



### 警告

ACアダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
- ACアダプタ本体が宙吊りにならないように設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



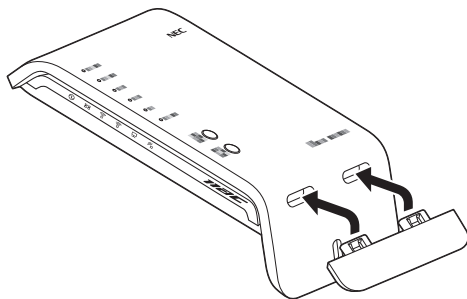
### 注意

- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本商品の上にものを置いたり、重ね置きはしないでください。

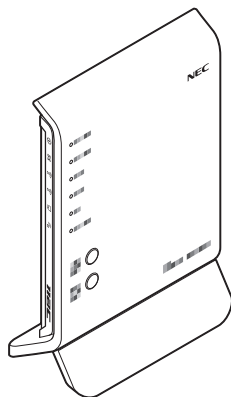
## 縦置きの場合

### 1 スタンドを本体底面に差し込む

スタンドの平らな面が本体側面（表）になるようにして、スタンドの凸部を本体下部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

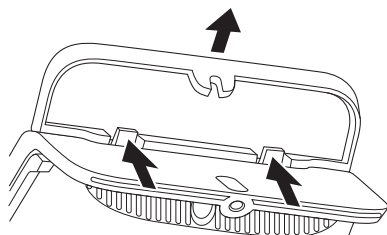


### 2 本体を立てる



### ！ スタンドを外す場合は

図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2箇所）を押しながら、取り外してください。

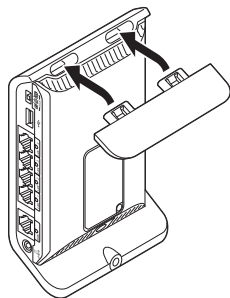


## 横置きの場合

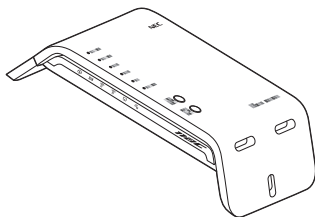
### 1 スタンドを本体上部に差し込む

スタンドの平らな面が本体側面（表）になるようにして、スタンドの凸部を本体上部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。

「カチッ」という音がするまで差し込んでください。

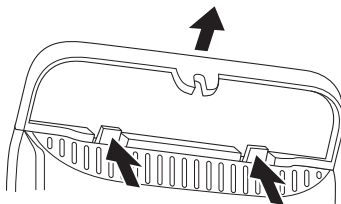


### 2 本体を横置きする



### ！ スタンドを外す場合は

図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2箇所）を押しながら、取り外してください。

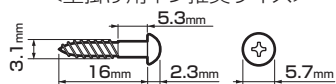


## 壁掛けの場合



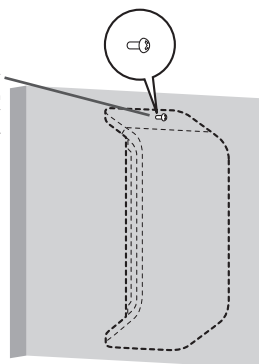
壁掛け用ネジ（2本）はお客さまでご用意ください。

<壁掛け用ネジ推奨サイズ>

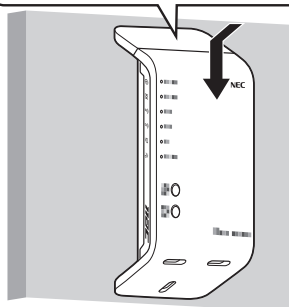
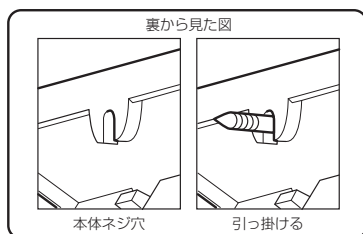


- 1 スタンドを本体上部に差し込む  
「横置きの場合」(●P2-4) の手順 1 を参照してください。
- 2 本体を取り付ける位置を決め、壁掛け用のネジを取り付ける

手順 1 で取り付けたスタンドのネジ穴がくる位置へネジ止めしてください。

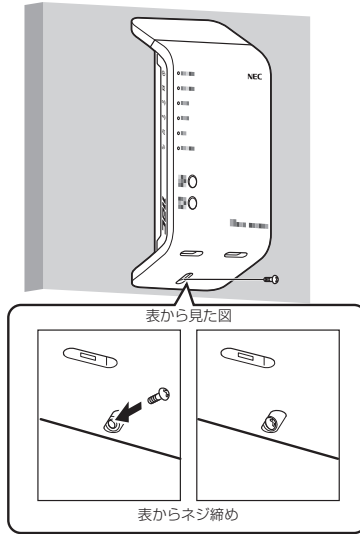


- 3 本体をネジに引っ掛ける  
本体に取り付けたスタンドのネジ穴を、ネジに引っ掛けます。



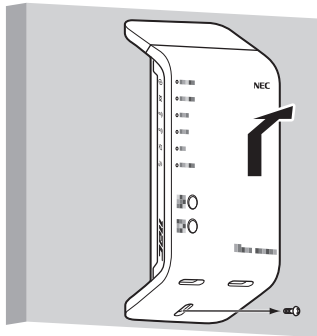
## 4

本体下部にあるネジ穴から、ネジを取り付ける



**!** 壁から取り外す場合は

図のように、本体下部のネジを外したあと、本体を上側へ引き上げて、取り外してください。取り外すときは、本体の両側を持ってください。





 注意

- 大きな衝撃や振動などが加わる場所には設置しないでください。また、垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。振動などで落下し、故障、けがの原因となります。
- ベニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。確実に固定できる場所に設置してください。ネジが外れ落下し、故障、けがの原因となります。
- 壁掛け設置されている状態で、本商品にケーブルを接続したり、スイッチの操作などをおこなう際には、必ず本商品を手で支えながらおこなってください。落下すると、故障、けがの原因となります。
- 本商品を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
- 通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

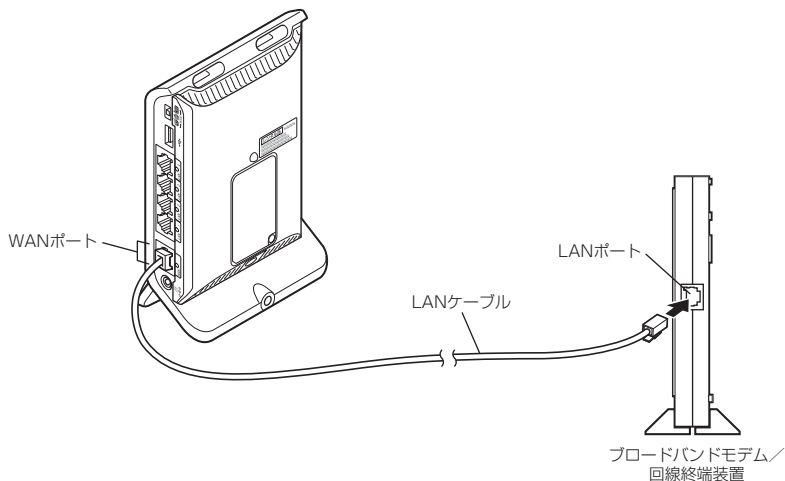


## お知らせ

- 本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

## ブロードバンドモデム／回線終端装置と接続する

- 1 ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源を切る
- 2 WG1800HP (KP) の WAN ポートと、ブロードバンドモデム／回線終端装置の LAN ポートを LAN ケーブルで接続する

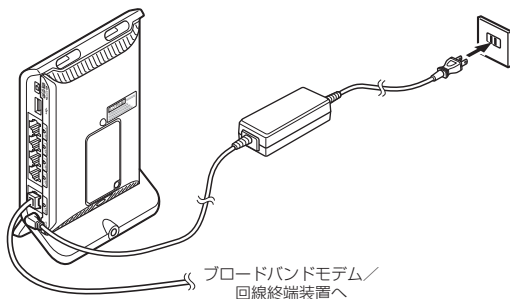


- 3 ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源を入れる

- 4 AC アダプタのプラグを WG1800HP (KP) に取り付ける

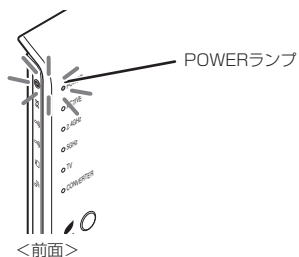
※AC アダプタは必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品の AC アダプタは他の製品に使用しないでください。

- 5 AC アダプタを電源コンセントに接続する



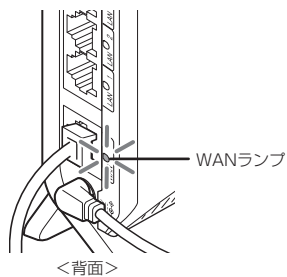
6

WG1800HP (KP) の POWER ランプが緑点灯する



7

WG1800HP (KP) の WAN ポートの WAN ランプが緑点灯する

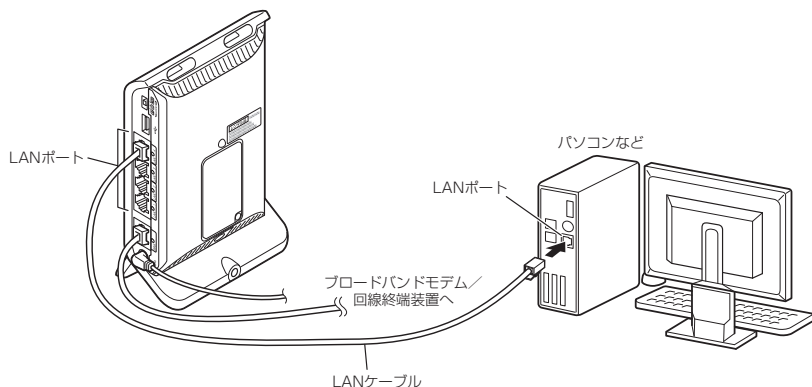


## パソコンなどと接続する

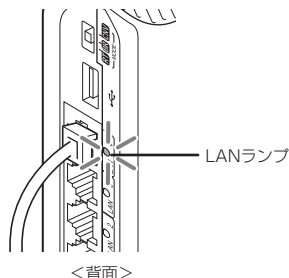
WG1800HP (KP) に有線でパソコンなどを接続する場合は、以下の手順で接続します。

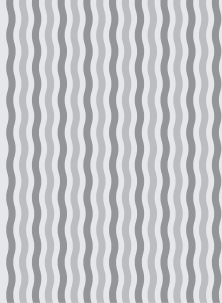
※ WG1800HP (KP) に無線でパソコンなどを接続する場合は、「4 無線 LAN 端末 (子機) を接続する」(P4-1) を参照してください。

- 1 **WG1800HP (KP) の電源をいったん切る**  
AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 2 **パソコンの電源を切る**
- 3 **WG1800HP (KP) の LAN ポートと、パソコンなどの LAN ポートを LAN ケーブルで接続する**

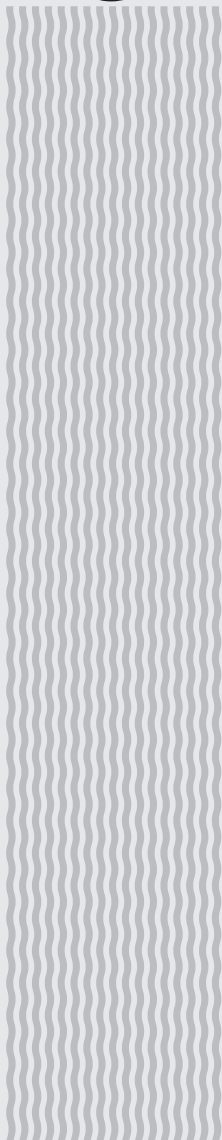


- 4 **WG1800HP (KP) の電源を入れる**  
AC アダプタを電源コンセントに接続してください。
- 5 **パソコンの電源を入れる**
- 6 **WG1800HP (KP) の LAN ポートの LAN ランプが緑点灯する**





# 3



設定する

# クイック設定 Web で設定をおこなうには

WG1800HP (KP) の設定はクイック設定 Web でおこないます。(本商品のさまざまな機能については、「機能詳細ガイド」(● 下記) で詳しく説明しています。)

クイック設定 Web で設定をおこなうには、あらかじめ WG1800HP (KP) とパソコンとの通信ができる状態にしておく必要があります。

無線 LAN 端末 (子機) から設定をおこなう場合は、「4 無線 LAN 端末 (子機) を接続する」(● P4-1) を参照して、WG1800HP (KP) との無線設定が完了してから設定してください。

## ! 機能詳細ガイドについて

「機能詳細ガイド」は、下記ホームページより参照してください。

[http://www.aterm.jp/function/wg1800hp\\_kp/](http://www.aterm.jp/function/wg1800hp_kp/) (2014年10月現在)



## お知らせ

- クイック設定 Web が利用できる WWW ブラウザについては、「設定できる WWW ブラウザ」(● P1-6) を参照してください。
- 説明に使用している画面表示は一例です。お使いの WWW ブラウザやお使いの OS によって異なります。
- クイック設定 Web の画面のデザインは変更になることがあります。

## お願い

- クイック設定 Web が表示されない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。(● P5-4)
- クイック設定 Web で設定を変更した場合は、画面右下の [設定] をクリックすると有効になります。  
装置に設定値を保存する場合は、画面左上の [保存] を必ずクリックしてください。  
「保存」をクリックしないで電源を落とした場合には、設定値が失われますのでご注意ください。

## クイック設定 Web の起動のしかた

クイック設定 Web で設定をおこなう場合は、次の手順で起動します。

※ 事前に、WG1800HP (KP) とパソコンの電源が入っていることと、WG1800HP (KP) とパソコンが有線または無線で接続されていることを確認してください。

- ① WG1800HP (KP) が接続しているネットワーク体系を確認して (●P5-13) 控えておく

控え欄	
-----	--

- ② WWW ブラウザを起動する  
③ アドレス欄に WG1800HP (KP) の IP アドレスを入力後、[Enter] キーを押してクイック設定 Web を開く

※ 本商品の IP アドレスは、①で確認したアドレスの末尾を「210」にしたアドレスです。

例：①で確認したアドレスが「192.168.0.3」の場合

→ 「http://192.168.0.210/」 と入力する

※ IP アドレスの競合などにより、本商品の IP アドレスを変更した場合は、設定した IP アドレスを入力してください。

例：本商品の IP アドレスを「192.168.0.100」に設定している場合

→ 「http://192.168.0.100/」 と入力する

- ④ 右の画面が表示された場合は、下記の手順で管理者パスワードを設定する

※ この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

- [1] 画面にしたがって管理者パスワード (任意の文字列) を決めて、下の控え欄に記入する

管理者パスワード控え欄

※ 管理者パスワードは、WG1800HP (KP) を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は設定画面を開くことができませんので、初期化したあとにすべての設定がやり直すことになります。

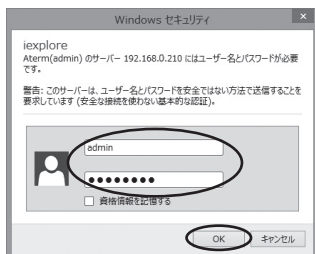
- [2] 上記で控えた管理者パスワードを画面に入力し、[設定] をクリックする

※ 「パスワード」を入力する前に「入力した文字を表示する」にチェックを入れると、入力文字が確認できます。

※ 一度設定すると、次回からこの画面は出なくなります。

※ 「管理者専用設定」で「管理者専用認証スルー機能」の「使用する」にチェックを入れると、この画面を表示している端末の MAC アドレスを管理者専用の MAC アドレスとして WG1800HP (KP) に登録します。登録した端末では、クイック設定 Web 起動時にユーザー名・管理者パスワード入力を省略することができます。

- ⑤ 「ユーザー名」(上段)に「admin」を、「パスワード」(下段)に④で控えた管理者パスワードを入力し、[OK] をクリックする  
 ※ユーザー名は、すべて半角小文字で入力してください。



(画面は Windows 8 の例です。)

- ⑥ クイック設定 Web が表示される

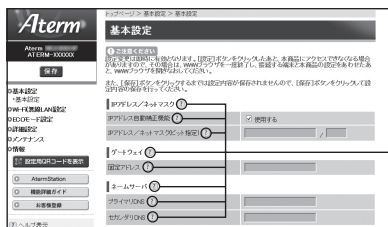


## お知らせ

- ACTIVE ランプが橙点減している場合は、WG1800HP (KP) の IP アドレスが他の機器と競合しています。  
 「トラブルシューティング」の「ACTIVE ランプが橙点減している」(P5-5)を参照して本商品の IP アドレスを変更してください。

## ポップアップヘルプについて

クイック設定 Web を開くと、各項目に **?** のポップアップヘルプがあります。  
 このボタンをクリックすると、各設定項目の内容や、入力条件(文字数など)が表示されます。

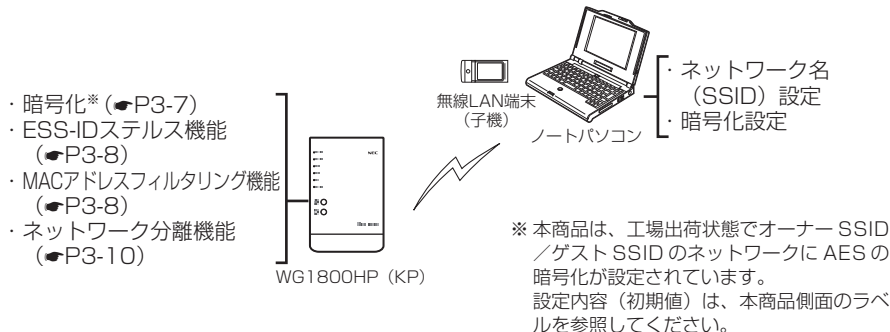


ポップアップヘルプ



WG1800HP (KP) は、他の無線 LAN パソコンから WG1800HP (KP) や自分のパソコンに不正アクセスされないようにする機能として、ESS-ID ステルス機能、無線暗号化機能、MAC アドレスセキュリティ機能、ネットワーク分離機能を搭載しています。無線 LAN 端末（子機）が複数台ある場合は、それぞれの無線 LAN 端末（子機）についてセキュリティの設定をおこなう必要があります。

必要に応じてセキュリティの設定をおこなってください。



### セキュリティ対策をおこなうことの重要性について

無線 LAN 端末（子機）による無線通信をおこなう場合は、無線 LAN 内のセキュリティ対策をおこなうことをお勧めします。無線 LAN 内のセキュリティ対策をおこなわない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。無線ネットワーク内に入り込まれると、パソコンのデータに不正にアクセスされたり、あなたになりすましてブロードバンド回線を使用し、インターネット上で違法行為などおこなわれる危険性があります。(P10)

## ❗ マルチ SSID について

本商品には 3 つのネットワーク「オーナー SSID」「ゲスト SSID」「WEP 専用 SSID」があり、それぞれに異なる設定（セキュリティ）をおこなうことができます。また、これらの SSID は同時に動作しているため、AES を利用可能な無線 LAN 端末（子機）と、ニンテンドー DS など WEP のみが利用可能な子機が共存可能です。通常は、「オーナー SSID」に接続してください。

### ● オーナー SSID

初期値：「aterm-xxxxxx-g」（2.4GHz モードの場合）

「aterm-xxxxxx-a」（5GHz モードの場合）

→本商品側面のラベル「ネットワーク名（SSID）」の上段に記載されています。

暗号化方式として TKIP/AES が利用可能。（初期値は AES）

AES が設定されている場合、2.4GHz モードでは IEEE802.11n、5GHz モードでは IEEE802.11ac による高速通信が利用可能。

### ● ゲスト SSID

初期値：「aterm-xxxxxx-gx」（2.4GHz モードの場合）

「aterm-xxxxxx-ax」（5GHz モードの場合）

→本商品側面のラベル「ネットワーク名（SSID）」の下段に記載されています。

暗号化方式として TKIP/AES が利用可能。（初期値は AES）

AES が設定されている場合、2.4GHz モードでは IEEE802.11n、5GHz モードでは IEEE802.11ac による高速通信が利用可能。

初期値では、無線機能が無効に設定されています。接続する場合は、クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－「Wi-Fi 詳細設定」で無線機能を有効に設定する必要があります。（無線機能の有効時間を指定することもできます。）

### ● WEP 専用 SSID

初期値：「aterm-xxxxxx-gw」（2.4GHz モードのみ）

→ゲスト SSID の末尾 2 桁を「gw」にしたものになります。

暗号化方式として WEP が利用可能。（128bitWEP 固定）

通常は、IEEE802.11b のみに対応している無線 LAN 端末（子機）（ニンテンドー DS など）から、らくらく無線スタートで接続してください。

※ WEP 専用 SSID に手動で接続する場合は、クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－「Wi-Fi 詳細設定」で、暗号化キーを確認して控えておいてください。

※ 本商品の WEP の暗号化（セキュリティ）については、下記を参考にしてください。

- ・ WEP は Open System 認証を使用しています。
- ・ キーは自動的に提供されません。また、初期値のキーインデックスは「1」です。
- ・ IEEE802.1X は使用していません。
- ・ 桁数が 26 桁の場合は、英数字を 16 進数に読み替えてください。

読み替え方法：

英数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
16 進数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	61	62	63	64	65	66

読み替え例：0123456789abc → 30313233343536373839616263646566

## 暗号化

無線 LAN アクセスポイント（親機）で使用している暗号化キー（任意の文字列）と同じキーを登録した無線 LAN 端末（子機）のみ無線通信できるようになる機能です。これにより、送受信される無線データを暗号化して保護するので、第三者からの傍受や盗聴から守ります。

### <暗号化方式について>

- **WEP (Wired Equivalent Privacy)**

IEEE802.11 で定められた暗号化方式。

- **TKIP (Temporal Key Integrity Protocol)**

Wi-Fi Alliance のセキュリティプロトコル (WPA/WPA2) に採用の暗号化方式。

パケットごとに暗号化キー (WEP) を変更する機能やメッセージごとに改ざんを防ぐ機能があるため、WEP よりさらに強固なガードを実現します。

- **AES (Advanced Encryption Standard)**

米国商務省標準技術局 (NIST) が選定した次世代の暗号化方式。

TKIP よりさらに強固な暗号化をおこなうことができます。

### お願い

- 暗号化の設定は、必ず無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線 LAN 端末（子機）で同じ設定にしてください。
- 複数の無線 LAN 端末（子機）を使用する場合、すべての無線 LAN 端末（子機）に無線 LAN アクセスポイント（親機）と同じ暗号化キーを設定してください。
- 本商品を初期化した場合は、無線設定内容が工場出荷状態に戻ります。
- 1 つのネットワークで使用できる暗号化方式は 1 つです。混在はできません。また、AES、TKIP の暗号化方式をご利用になるには、対応した無線 LAN 端末（子機）が必要です。

## ESS-ID ステルス機能 (SSID の隠蔽)

無線 LAN 機器が、通信するお互いを識別する ID としてネットワーク名 (SSID と呼びます) があります。このネットワーク名 (SSID) が一致しないと無線通信できません。一般にネットワーク名 (SSID) は検索することができますが、この機能を設定すると、ネットワークの参照に応答しないようにすることができます。

これにより、あらかじめ WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) を知っている無線 LAN 端末 (子機) 以外からの接続を制限することができます。詳細は、「機能詳細ガイド」(●P3-2) を参照してください。

※本商品独自の機能です。Aterm 以外の無線 LAN 端末 (子機) では、接続できない場合があります。

## MAC アドレスフィルタリング機能

MAC アドレスが登録された無線 LAN 端末 (子機) とのみデータ通信できるようにする機能です。これにより、MAC アドレスが登録されていない無線 LAN 端末 (子機) から LAN やインターネットへ接続されるのを防ぐことができます。

詳細は、「機能詳細ガイド」(●P3-2) を参照してください。

### ! **WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SEを使用している場合**

本商品で MAC アドレスによる接続制限 (MAC アドレスフィルタリング) をおこなう場合、WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SE の無線クライアントモードによって次のように設定してください。

※ 無線 LAN 端末 (子機) の無線の MAC アドレスは、下記を確認してください。

< WG1800HP (KC) の場合 >

クイック設定 Web の「情報」- 「現在の状態」にある [MAC アドレス (Wi-Fi)]。

< WR9500N (KC) の場合 >

ご利用の無線周波数 (5GHz/2.4GHz) によらず、WR9500N (KC) 側面のラベルに記載されている「無線 (2.4G)」の MAC アドレス。

※ WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) を中継機としてご使用の場合は、MAC アドレスによる接続制限はご使用になれません。

< WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SE の無線クライアントモードが標準モードまたは拡張モードの場合 >

無線 LAN 端末 (子機) の無線の MAC アドレスを登録することで、無線接続する他の無線 LAN 端末 (子機) を制限できます。

< WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SE の無線クライアントモードが MAC クローンモードの場合 >

無線 LAN 端末 (子機) の無線の MAC アドレスと無線 LAN 端末 (子機) に接続しているパソコンなどの端末の MAC アドレスをすべて登録してください。

→ WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SE では接続されている複数の端末のうち、最初にアクセスのあった端末の MAC アドレスを記憶し、他の端末からのアクセス時は MAC アドレスを最初の端末のものに変換します。

このため、MAC アドレスフィルタに未登録の端末が最初にアクセスすると、WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SE に接続しているすべての端末が無線接続できなくなります。(WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE/WL54SE の電源を入れたときに MAC アドレスを登録された端末が接続されていない場合も、無線接続できなくなります。) なお、MAC アドレスフィルタに登録済みの端末が最初にアクセスすると、MAC アドレスフィルタに未登録の端末でも無線接続できてしまいます。

### ! **WL54TE を使用している場合**

本商品で MAC アドレスによる接続制限 (MAC アドレスフィルタリング) をおこなう場合、WL54TE のクローンモードによって次のように設定してください。

※ WL54TE は、最新のファームウェアに更新してご利用ください。

< WL54TE のクローンモードが「WL54TE」の場合 >

WL54TE に記載されている無線の MAC アドレスを登録することで、無線接続する他の無線 LAN 端末 (子機) を制限できます。

< WL54TE のクローンモードが「PC」の場合 >

WL54TE に記載されている無線の MAC アドレスと WL54TE に接続しているパソコンなどの端末の MAC アドレスをすべて登録してください。

→ WL54TE では接続されている複数の端末のうち、最初にアクセスのあった端末の MAC アドレスを記憶し、他の端末からのアクセス時は MAC アドレスを最初の端末のものに変換します。

このため、MAC アドレスフィルタに未登録の端末が最初にアクセスすると、WL54TE に接続しているすべての端末が無線接続できなくなります。

(WL54TE の電源を入れたときに MAC アドレスを登録された端末が接続されていない場合も、無線接続できなくなります。) なお、MAC アドレスフィルタに登録済みの端末が最初にアクセスすると、MAC アドレスフィルタに未登録の端末でも無線接続できてしまいます。

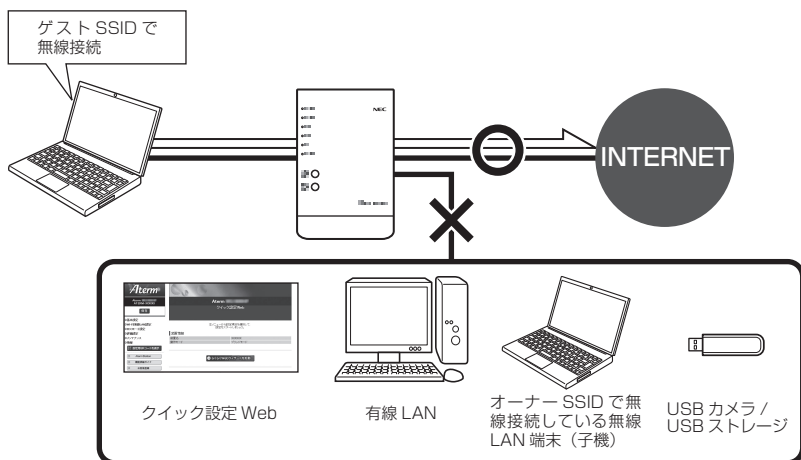
## ネットワーク分離機能

マルチ SSID (●P3-6) のそれぞれのネットワーク (オーナー SSID / ゲスト SSID / WEP 専用 SSID) に接続した無線 LAN 端末 (子機) や、有線で接続されたパソコン、USB カメラ、USB ストレージへのアクセスを制限し、WG1800HP (KP) に接続した他のネットワークから分離することができます。なお、WAN 側が分離されることはありません。

(初期値: オーナー SSID は「使用しない」、ゲスト SSID / WEP 専用 SSID (※) は「使用する」) (※) WEP 専用 SSID は、「使用する」から設定変更できません。

詳細は、「機能詳細ガイド」(●P3-2) を参照してください。

### <ゲスト SSID を「使用する」に設定した場合の例>



「使用する」に設定したネットワークに接続した無線 LAN 端末 (子機) では、以下の制限があります。

- ・クイック設定 Web に接続できない。
- ・無線 LAN アクセスポイント (親機) に有線で接続された端末に接続できない。
- ・無線 LAN アクセスポイント (親機) に他のネットワーク名 (SSID) で無線接続された端末に接続できない。
- ・USB カメラ、USB ストレージにアクセスできない。

※ インターネットや同一のネットワークに無線接続された端末との通信は可能です。

### お知らせ

- オーナー SSID、ゲスト SSID の場合は、制限を解除することができます。いったん有線で無線 LAN アクセスポイント (親機) とパソコンを接続してクイック設定 Web を表示し、「Wi-Fi (無線 LAN) 設定」 - 「Wi-Fi 詳細設定」の「対象ネットワークを選択」でネットワークを選択して、「Wi-Fi 機能設定」の「ネットワーク分離機能」で「使用する」のチェックを外してください。
- さらにセキュリティを高めたい場合は、同一のネットワークに無線接続された端末との通信を制限することができます。クイック設定 Web の「Wi-Fi (無線 LAN) 設定」 - 「Wi-Fi 詳細設定」の「対象ネットワークを選択」でネットワークを選択し、「Wi-Fi 機能設定」の「SSID 内分離 (セパレータ)」で「使用する」にチェックしてください。

WG1800HP (KP) のUSBポートでは、接続したUSBデバイスのファイルを、WG1800HP (KP) のLAN側に接続した複数のパソコン(5台まで)で共有したり、WAN側からWWWブラウザを使用して表示・操作することができます。また、USBカメラを接続して、WAN側からWWWブラウザで画像を表示することもできます。

## USBデバイスを取り付けるとき

USBデバイスを取り付ける場合は、下記のことにご注意ください。

- ・必ず装置本体を押さえて取り付けてください。
- ・コネクタ部分に手を触れないようにしてください。
- ・コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。



## お知らせ

- USBポートで使用できるUSBデバイスは、下記のみとなります。(2014年10月現在)
  - ・マストレージクラスのUSBデバイス
    - フォーマット形式は「FAT32」または「FAT16」。
    - (「FAT32」の場合、1つのファイルの最大容量は4GBまでです。)
  - ・UVC (USB Video Class) 規格のバージョン 1.0a または 1.1 に対応したUSBカメラ

## お願い

- 規格外のUSBデバイスを接続した場合、装置破損の恐れがありますので、ご注意ください。なお、動作確認済みのUSBデバイス情報は、サポートページ(☛P1)を確認してください。(動作確認済みのUSBデバイス以外は、サポート対象外となります。また、USBハブはご利用できませんのでご注意ください。)
- USBポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流(500mA以上)となった場合、自動的に給電を遮断します。復旧させるには、USBポートからUSBデバイスを取り外したあと、本商品に接続したパソコンからクイック設定Webで状態を復帰させます。
- ECOモードの設定パターンを「設定1」(初期値)または「設定2」に設定した場合は(☛P3-26)、以下のことにご注意ください。
  - ・ECOモード起動中は、USBポートは停止されます。
  - ・USBポートをご利用中にECOモードを起動しないようにしてください。(進行中のファイル操作が失敗します。)
 また、ECOモードの起動時刻を設定してある場合(☛P3-28)、起動時刻になると、自動的にUSBポートは停止されます。
- USBポートに接続したUSBデバイス内のファイルへアクセス中に、USBデバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

## アクセス方法

パソコンから USB デバイス内のファイルへは、次の手順でアクセスします。  
ここでは Windows 8 の場合を主な例に説明します。

※ WWW ブラウザでアクセスしたい場合は、「USB ファイル HTTP 公開機能（ブラウザファイル共有機能）」（●P3-17）を参照してください。

### 1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から「ファイル名を指定して実行」をクリックする

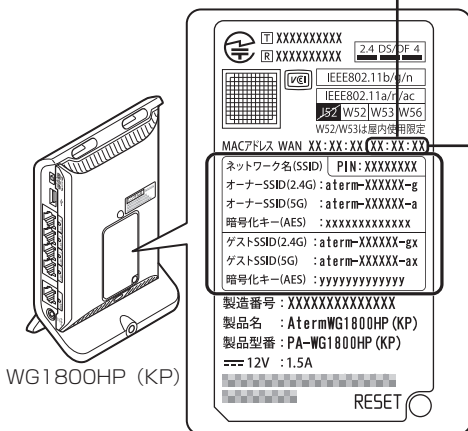
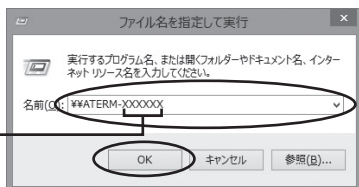
※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート]（Windows のロゴボタン）  
－ [すべてのプログラム] － [アクセサリ] － [ファイル名を指定して実行] を  
クリックします。

### 2 [名前] の欄に、「¥¥ATERM-」と WG1800HP (KP) の WAN 側 MAC アドレス下 6 桁（「:」除く）を入力し、[OK] をクリックする

入力例：

本商品の WAN 側 MAC アドレスが  
「00 : 12 : 34 : 56 : 78 : 90」の場合  
¥¥ATERM-567890

※本商品の WAN 側 MAC アドレスは、本  
商品側面のラベルに記載しています。



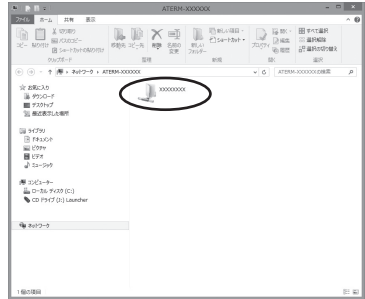
WAN 側 MAC アドレス  
の下 6 桁（「:」は除い  
てください。）

※「ATERM-XXXXXX」（XXXXXX は本商品の WAN 側 MAC アドレス下 6 桁）は、  
コンピュータ名になります。  
コンピュータ名は、クイック設定 Web の「詳細設定」－ [USB ストレージ設定]  
で変更可能です。

※ユーザー名とパスワードによるアクセス制限をかけている場合は（●P3-13）、設定し  
たユーザー名とパスワードを入力して、[OK] をクリックしてください。  
（P3-14 の ① 参照）



- 3 USBデバイス名が表示されるので、ダブルクリックする

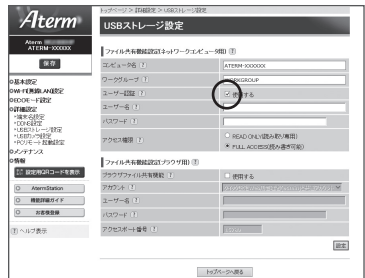


- 4 USBデバイス内のファイルが表示される

## アクセス権限を設定する

WG1800HP (KP) のLAN 側に接続したパソコンから USB デバイス内のファイルへアクセスする際、ユーザー名・パスワード入力によるアクセス制限をかけたり、読み取り専用を設定するなどのアクセス権限を設定することができます。設定はクイック設定 Web でおこないます。

- 1 クイック設定 Web を起動する (☛P3-3)
- 2 「詳細設定」 - 「USB ストレージ設定」 を選択する
- 3 「ファイル共有機能設定 (ネットワークコンピュータ用)」 の 「ユーザー認証」 で 「使用する」 にチェックを入れる



- 4 「ユーザー名」 でユーザー名を入力する  
※ 20 文字以内の任意の半角英数字を入力します。

ユーザー名メモ欄 (ユーザー名はこちらに控えてください。)	
----------------------------------	--

- 5 「パスワード」 でパスワードを入力する  
※ 64 文字以内の任意の半角英数字を入力します。

パスワードメモ欄 (パスワードはこちらに控えてください。)	
----------------------------------	--

## 6 【アクセス権限】で、権限を選択する

※読み取り専用を設定する場合は [READ ONLY (読み取り専用)]、読み取り・書き込みどちらもおこなえるように設定する場合は [FULL ACCESS (読み書き可能)] を選択します。

## 7 【設定】をクリックする

## 8 【保存】をクリックする

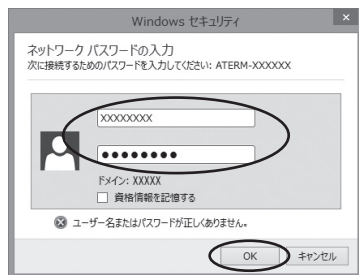
## 9 クイック設定 Web を閉じる



上記手順でアクセス権限を設定したあと、USB デバイス内のファイルにアクセスした場合は、右の画面が表示されます。

「ユーザー名」・「パスワード」に P3-13 の手順 4、5 で設定した値を入力して、[OK] をクリックします。

※ ユーザー名・パスワードを忘れてしまった場合は、上記の手順で設定し直してください。

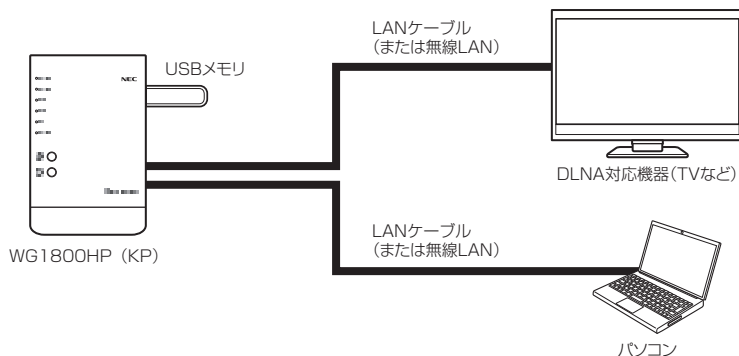


(画面は Windows 8 の例です。)

## メディアサーバ機能を利用してコンテンツを視聴する

WG1800HP (KP) のUSBポートに接続したUSBメモリや外付けハードディスクに保存されたコンテンツを、WG1800HP (KP) のLAN側に接続したDLNA対応機器で視聴することができます。

### 【利用例】



### 設定方法

- 1 WG1800HP (KP) のUSBポートにUSBメモリや外付けハードディスクを接続する
- 2 WG1800HP (KP) のLAN側に接続したパソコンから、WG1800HP (KP) のUSBポートにアクセスする (●P3-12)
- 3 メディアサーバ用のフォルダ「contents」に、視聴したいコンテンツを保存する  
メディアサーバ用のフォルダ「contents」は、USBメモリや外付けハードディスク内に自動生成されています。
- 4 WG1800HP (KP) のLAN側に接続したDLNA対応機器でコンテンツを視聴する

コンテンツの視聴方法は、DLNA対応機器の取扱説明書などを参照してください。

---

## お願い

- 保存できるコンテンツの数は、1,000 件までとなります。
- メディアサーバ機能使用中でも、ファームウェアの自動バージョンアップ機能により本商品が再起動する場合があります。
- コンテンツ視聴中に USB メモリや外付けハードディスク内のファイルサーバへファイルなどのアップロードを同時にした場合、視聴映像が乱れる場合があります。



## お知らせ

- 本商品のメディアサーバ機能が「使用しない」に設定されていると、DLNA 対応機器でコンテンツを視聴することができません。(工場出荷状態では「使用する」に設定されています。) クイック設定 Web の「基本設定」－ [基本設定] － [メディアサーバ設定] で、[メディアサーバ機能] を [使用する] に設定してください。

## USB ファイルHTTP 公開機能(ブラウザファイル共有機能)

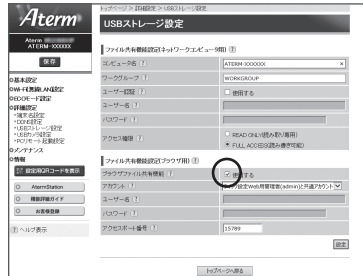
WG1800HP (KP) に接続した USB デバイス内のファイルを WWW ブラウザで表示・操作することができます。設定はクイック設定 Web でおこないます。

### 設定方法

1 クイック設定 Web を起動する (▶P3-3)

2 「詳細設定」 - 「USB ストレージ設定」 を選択する

3 「ファイル共有機能設定 (ブラウザ用)」 の 「ブラウザファイル共有機能」 で 「使用する」 にチェックを入れる



4 「アカウント」 でアカウント種別を選択する

※セキュリティを高めたい場合は、「専用アカウント」を選択し、「ユーザー名」[パスワード]を設定してください。  
(64文字以内で半角英数字、- (ハイフン)、\_ (アンダースコア) が入力できます。)



5 「アクセスポート番号」でポート番号を設定する

※初期値は「15789」です。

6 「設定」をクリックする

7 「保存」をクリックする

8 クイック設定 Web を閉じる

## アクセス方法

「ブラウザファイル共有機能」を設定後（☛P3-17）、WG1800HP（KP）に接続したUSBデバイス内のファイルをWWWブラウザで表示・操作する場合は、次の手順でアクセスします。

### < WAN 側からアクセスする場合 >

1 パソコンなどを起動する

2 WWWブラウザのアドレス欄に、WG1800HP（KP）のWAN側に接続したホームゲートウェイのWAN側IPアドレスとアクセスポート番号（初期値は「15789」）を「:」（コロン）で区切って入力し、[Enter]キーを押す

例：http://XXX.XXX.XXX.XXX:15789

└──────────┬──────────┘  
WAN側IPアドレス アクセスポート番号

●本商品のWAN側に接続したブロードバンドルータなど（UPnP機能：有効）のWAN側IPアドレスは、クイック設定Webの「情報」－「現在の状態」にある「インターネット経由のアクセス」の「USBストレージ画面」に記載のアドレスになります。

●アクセスポート番号は、P3-17の手順5で設定した番号です。（初期値：15789）「15789」（初期値）から変更した場合は、設定したアクセスポート番号を入力してください。

3 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK]をクリックする

●「ユーザー名」と「パスワード」は、P3-17の手順4で設定した内容によって異なります。

→P3-17の手順4で「アカウント」を初期値のまま「クイック設定Web用管理者（admin）と共通アカウント」に設定した場合は、クイック設定Webを起動する際のユーザー名とパスワードを入力してください。（☛P3-3）

→P3-17の手順4で「アカウント」を「専用アカウント」にしてユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定したユーザー名とパスワードを入力してください。（☛P3-17）

4 「USBストレージ」画面が表示されるので、「ファイル／フォルダー一覧」からファイルをクリックしてアクセスする

## &lt; LAN側からアクセスする場合 &gt;

1 パソコンなどを起動する

2 WWWブラウザのアドレス欄に、「192.168.0.210」とアクセスポート番号(初期値は「15789」)を「:」(コロン)で区切って入力し、[Enter]キーを押す

例 : http://192.168.0.210:15789

↑  
アクセスポート番号

●アクセスポート番号は、P3-17の手順5で設定した番号です。(初期値:15789)「15789」(初期値)から変更した場合は、設定したアクセスポート番号を入力してください。

3 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK]をクリックする

●「ユーザー名」と「パスワード」は、P3-17の手順4で設定した内容によって異なります。

→ P3-17の手順4で[アカウント]を初期値のまま[クイック設定 Web用管理者(admin)と共通アカウント]に設定した場合は、クイック設定 Webを起動する際のユーザー名とパスワードを入力してください。(●P3-3)

→ P3-17の手順4で[アカウント]を[専用アカウント]にしてユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定したユーザー名とパスワードを入力してください。(●P3-17)

4 「USBストレージ」画面が表示されるので、「ファイル/フォルダー一覧」からファイルをクリックしてアクセスする

## WWW ブラウザで表示されたファイルの操作について

ここでは Windows 8 で Internet Explorer 10 の場合を例に説明します。

ファイル単位での操作になります。


### <ファイルのアップロード>

- 1 「アップロードファイル」の【参照】をクリックする
- 2 アップロードするファイルを指定し、【開く】をクリックする
- 3 【追加】をクリックする  
アップロードが完了したファイルは「ファイル/フォルダー一覧」に表示されます。

### お願い

- アップロードするファイル容量が大きい場合、ファイルのアップロードが完了するまで時間がかかる場合があります。複数のファイルをアップロードする場合には、1 つめのファイルのアップロードが完了するまで、次のファイルのアップロードはおこなわないください。正常にアップロードできない場合があります。

### <ファイルのダウンロード>

- 1 「ファイル/フォルダー一覧」に表示されているファイル名をクリックする
- 2 【保存】の右側にある  をクリックして、【名前をつけて保存】を選択する
- 3 保存場所を指定して【保存】をクリックする

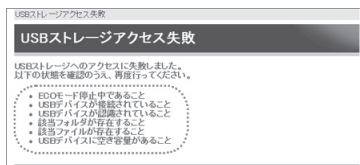


### <ファイルの削除>

- 1 「ファイル/フォルダー一覧」で削除するファイル名の【削除】をクリックする
- 2 【OK】をクリックする  
ファイルの削除が完了し、「ファイル/フォルダー一覧」からも表示が消失されます。



USB デバイスにアクセス開始時、または操作中に右の画面が表示された場合、USB デバイスへのアクセスに失敗しています。画面の内容を確認のうえ、再度操作をしてください。







**お知らせ**

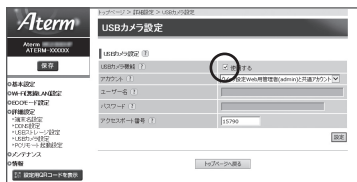
- ご利用時の環境によって、ダウンロード/アップロード時にファイル名が変更される場合があります。

## USB カメラ機能

WG1800HP (KP) の USB ポートに接続した USB カメラの画像を WWW ブラウザで表示することができます。設定はクイック設定 Web でおこないます。

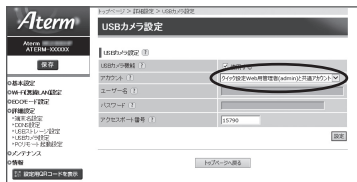
### 設定方法

- 1 クイック設定 Web を起動する (☛P3-3)
- 2 「詳細設定」 - 「USB カメラ設定」 を選択する
- 3 「USB カメラ機能」 の 「使用する」 にチェックを入れる



- 4 「アカウント」 でアカウント種別を選択する

※セキュリティを高めたい場合は、「専用アカウント」を選択し、「ユーザー名」[パスワード]を設定してください。  
(64文字以内で半角英数字、- (ハイフン)、  
\_ (アンダースコア) が入力できます。)



- 5 「アクセスポート番号」 でポート番号を設定する

※初期値は「15790」です。

- 6 「設定」 をクリックする

- 7 「保存」 をクリックする

- 8 クイック設定 Web を閉じる

## アクセス方法


「USBカメラ機能」を設定後(●P3-22)、WG1800HP (KP) に接続したUSBカメラの画像をWWWブラウザで表示する場合は、次の手順でアクセスします。

< WAN側からアクセスする場合 >

1 パソコンなどを起動する

2 WWWブラウザのアドレス欄に、WG1800HP (KP) のWAN側に接続したホームゲートウェイのWAN側IPアドレスとアクセスポート番号(初期値は「15790」)を「:」(コロン)で区切って入力し、[Enter]キーを押す

例 : http://XXX.XXX.XXX.XXX:15790

  
 WAN側IPアドレス    アクセスポート番号

- 本商品のWAN側に接続したブロードバンドルータなど(UPnP機能:有効)のWAN側IPアドレスは、クイック設定Webの「情報」-「現在の状態」にある「インターネット経由のアクセス」の[USBカメラ画面]に記載のアドレスになります。
- アクセスポート番号は、P3-22の手順5で設定した番号です。(初期値:15790)「15790」(初期値)から変更した場合は、設定したアクセスポート番号を入力してください。

3 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK]をクリックする

- 「ユーザー名」と「パスワード」は、P3-22の手順4で設定した内容によって異なります。
  - P3-22の手順4で[アカウント]を初期値のまま[クイック設定Web用管理者(admin)と共通アカウント]に設定した場合は、クイック設定Webを起動する際のユーザー名とパスワードを入力してください。(●P3-3)
  - P3-22の手順4で[アカウント]を[専用アカウント]にしてユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定したユーザー名とパスワードを入力してください。(●P3-22)

4 「USBカメラ」画面で、[表示開始]をクリックして表示する

## < LAN 側からアクセスする場合 >

1 パソコンなどを起動する

2 WWW ブラウザのアドレス欄に、「192.168.0.210」とアクセスポート番号(初期値は「15790」)を「:」(コロン)で区切って入力し、[Enter] キーを押す

例 : http://192.168.0.210:15790

└──────────┘ └──────────┘  
WAN 側 IP アドレス アクセスポート番号

●アクセスポート番号は、P3-22 の手順 5 で設定した番号です。(初期値:15790) 「15790」(初期値) から変更した場合は、設定したアクセスポート番号を入力してください。

3 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK] をクリックする

●「ユーザー名」と「パスワード」は、P3-22 の手順 4 で設定した内容によって異なります。

→ P3-22 の手順 4 で [アカウント] を初期値のまま [クイック設定 Web 用管理者 (admin) と共通アカウント] に設定した場合は、クイック設定 Web を起動する際のユーザー名とパスワードを入力してください。(●P3-3)

→ P3-22 の手順 4 で [アカウント] を [専用アカウント] にしてユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定したユーザー名とパスワードを入力してください。(●P3-22)

4 「USB カメラ」画面で、[表示開始] をクリックして表示する

## USB デバイスを取り外すとき

USB デバイスを取り外す場合は、必ず下記の手順で USB デバイスの停止をおこなってから取り外してください。

USB デバイスの停止はクイック設定 Web でおこないます。

1 クイック設定 Web を起動する (▶P3-3)

2 「情報」 - 「USB デバイス情報」 を選択する

3 「最新状態に更新」 をクリックする



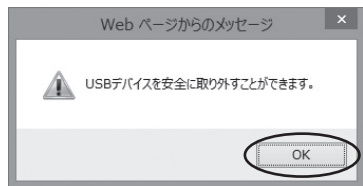
4 停止したい USB デバイスの 「停止 / 復帰」 で、「停止」 をクリックする



5 [OK] をクリックする



6 [OK] をクリックする



7 USB デバイスを取り外す

※必ず装置本体を押さえて取り外してください。

ECO モードでは、一部の機能を制限することで消費電力を抑えることができます。  
ECO モードを起動するには、WG1800HP (KP) 側面の ECO ボタンを使用します。

### ECO モードでの制限内容 (ECO 設定パターン)

ECO モードには下記の設定パターンがあります。工場出荷状態では、「設定 1」に設定されています。変更する場合は、クイック設定 Web の「ECO モード設定」－「ECO モード設定」の「ECO 設定パターン」で設定変更してください。

※変更の際、通信がいったん切断される場合があります。

なお、下記のいずれの場合も、ECO モード起動時は POWER ランプ以外の前面・背面のランプが消灯します。

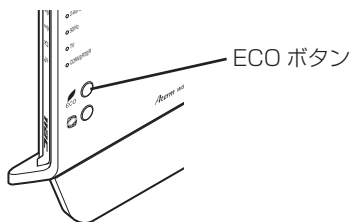
ECO 設定パターン	説明	有線 LAN	無線 LAN	USB ポート
設定 1 (初期値)	LAN ポートの通信速度が 100Mbps で動作します。 (WAN ポートの通信速度は変わりません。) 無線 LAN 通信、USB ポートは利用できません。	100Mbps	停止	停止
設定 2	LAN ポートの通信速度が 100Mbps で動作します。 (WAN ポートの通信速度は変わりません。) 無線 LAN 通信は通信速度が最大 86.7Mbps になります。 USB ポートは利用できません。	100Mbps	最大 86.7Mbps (※)	停止
設定 3	LAN ポートの通信速度が 100Mbps で動作します。 (WAN ポートの通信速度は変わりません。) 無線 LAN 通信は通信速度が最大 86.7Mbps になります。 USB ポートがご利用になれます。	100Mbps	最大 86.7Mbps (※)	動作

(※) 無線機能が「使用する」に設定されている必要があります。

## ECOモードを起動する

WG1800HP (KP) のECO ボタンを5秒以上押します。

(停止する場合は、再度、ECO ボタンを5秒以上押してください。通常モードに戻ります。)

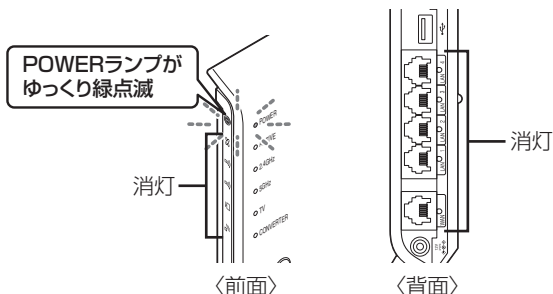


誤ってらくらくスタートボタンを押さないようご注意ください。

らくらくスタートボタンを押すと、らくらく無線スタートが起動してしまい、POWERランプが緑点滅したあと10秒間赤点灯します。その後、POWERランプが緑点灯に戻りますので、ECOモードを正しく起動してください。

## ECOモード中のランプ状態

POWERランプがゆっくり緑点滅し、他のランプはすべて消灯します。  
(背面のWANランプ、LANランプも消灯します。)





## お知らせ

- ECO モードを起動すると、LAN ポートの通信速度が変わるため、リンクが一時的に切断されます。通信中の場合はご注意ください。
- ECO ボタンは、工場出荷状態で有効（ECO モードを起動できる状態）になっています。ECO ボタンを無効にする場合は、クイック設定 Web の「ECO モード設定」－ [ECO モード設定] で [ECO 機能] を [使用しない] に設定してください。
- あらかじめ起動／停止時刻を設定すれば、自動的に ECO モードを起動／停止することができます。設定方法は下記のとおりです。

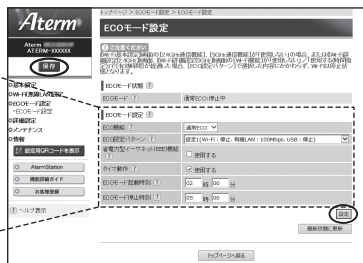
※ 設定する場合は、クイック設定 Web の「メンテナンス」－ [時刻設定] にある [自動時刻設定機能] を初期値のまま [自動設定] にして、インターネットに接続可能な環境でご利用ください。

- ① クイック設定 Web を起動する（●P3-3）
- ② 「ECO モード設定」－ [ECO モード設定] を選択する
- ③ [ECO 機能] で [通常 ECO]（初期値）を選択する
- ④ [ECO 設定パターン] を選択する（●P3-26）
- ⑤ [省電力型イーサネット（EEE）機能] を使用する場合は [使用する] にチェックを入れる
- ⑥ [タイマ動作] の [使用する] にチェックを入れる
- ⑦ ECO モードの起動／停止時刻を設定する（画面は、午前 2 時から午前 5 時まで ECO モードにする場合の例です。）

ECOモード設定 ?	通常ECO
ECO設定パターン ?	設定1 (Wi-Fi: 停止、有線LAN: 100Mbps、USB: 停止)
省電力型イーサネット(EEE)機能 ?	<input type="checkbox"/> 使用する
タイマ動作 ?	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する
ECOモード起動時刻 ?	02 時 00 分
ECOモード停止時刻 ?	05 時 00 分

- ⑧ [設定] をクリックする
- ⑨ [OK] をクリックする
- ⑩ [OK] をクリックする
- ⑪ [保存] をクリックする

- らくらく無線スタート設定時に誤って ECO ボタンを押してしまうと、ECO モードが起動し、無線 LAN 通信が利用できなくなってしまう場合がありますのでご注意ください。（ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他の前面・背面のランプは消灯します。）その場合は、再度 ECO ボタンを 5 秒以上押して、ECO モードを停止させてください。（本商品の電源をいったん切って入れ直しても通常モードに戻すことができます。）





## オートECOモード機能

WG1800HP (KP) では、ある特定の機能について、その使用状況に応じて自動的にECOモードを起動／解除することができます。

この機能を使用するには、クイック設定 Web の「ECOモード設定」－[ECOモード設定]にある[ECO機能]で、[オートECO]を選択し、[設定]－[保存]をクリックしてください。

なお、2014年10月現在では、無線LAN接続の使用状況に応じた「無線オートECOモード」にのみ対応しています。

### <無線オートECOモード>

無線LAN端末（子機）からの無線接続が一定時間（約240秒）以上ない場合、自動的に無線オートECOモードが起動し、無線回路の一部が停止されます。

※ LANポートおよびWANポートの通信速度やUSBポートの動作、ランプ状態に変更はありません。

この機能は、起動中、無線LAN端末（子機）から無線接続された場合に、自動的に通常モードに戻ります。

なお、この機能は、2.4GHz帯、5GHz帯で独立して起動します。

このため、2.4GHz帯、5GHz帯どちらも起動中に2.4GHz帯の無線LAN端末（子機）が無線接続された場合、2.4GHz帯のみ通常モードに戻り、5GHz帯は無線オートECOモードのまま動作します。

オートECOモードの種類	説明	有線LAN	無線LAN	USBポート
無線オートECOモード	無線回路の一部が停止されます。LANポートおよびWANポートの通信速度、USBポートの動作、ランプの状態に変更はありません。2.4GHz帯、5GHz帯で独立して起動します。	通常どおり	無線回路の一部が停止	動作



### お知らせ

- 無線オートECOモード起動中に無線LAN端末（子機）から無線LAN接続する場合、無線回路の一部が停止しているため、無線LAN接続しにくい場合があります。その場合は、いったん本商品に近い場所で無線LAN接続してください。

# スマートフォン・タブレット端末から QRコード表示機能を利用して接続する

スマートフォンやタブレット端末の場合、専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」をご利用いただくと、設定用のQRコードを読み取るだけで、本商品へ簡単に無線LAN接続することができます。

本商品では、その際に必要な設定用のQRコードを、クイック設定Webから表示することができます。（クイック設定Webで無線設定内容を変更した場合も、変更した内容のQRコードを表示できます。）

下記の手順で、設定用QRコードを表示し、スマートフォン・タブレット端末から無線LAN接続してください。

## 設定用QRコードを表示する

- 1 QRコードを表示したいパソコンで、クイック設定Webを起動する（●P3-3）

※パソコンは、本商品に接続してインターネット通信ができている状態でご使用ください。

- 2 画面左のメニューにある【設定用QRコードを表示】をクリックする

設定用QRコードを作成するWebサイトにリンクします。



- 3 画面にしたがって、設定用QRコードを作成・表示する

## スマートフォン・タブレット端末から無線 LAN 接続する

- 4 スマートフォン・タブレット端末で、専用アプリ「Aterm らくらく QR スタート」を起動する  
※専用アプリ「Aterm らくらく QR スタート」は、下記 URL からダウンロードしてください。 <http://qr.aterm.jp>  
※起動後、しばらくすると、カメラビューが表示されます。
- 5 カメラビュー画面で、手順 3 で表示された設定用 QR コードを読み取る  
※カメラビュー内の読み取り範囲内に QR コードを表示させてください。自動的に QR コードを読み取ります。
- 6 無線 LAN 設定内容が表示されたら、**【設定適用】** をタップ（またはクリック）する  
※本商品とご利用の端末両方が 2.4GHz / 5GHz に対応している場合は、優先的に 5GHz に接続します。（5GHz を利用できない場合は、2.4GHz に接続します。）

以上で、無線 LAN 接続の設定は終了です。

(iOS 端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。)

なお、詳細は「Aterm らくらく QR スタート」の Web サイト (<http://qr.aterm.jp>) を参照してください。(2014 年 10 月現在)

### お知らせ

- 専用アプリ「Aterm らくらく QR スタート」は、インターネット接続（3G 通信や LTE 通信など）機能、およびカメラ機能に対応しているスマートフォン・タブレット端末でご利用いただけます。利用可能な端末の最新情報は、「Aterm らくらく QR スタート」の Web サイト（上記）でご確認ください。
- 本アプリは無料です。ただし、インターネット接続（3G 通信や LTE 通信など）の packet 通信料はお客様ご負担となります。





# 4



## 無線 LAN 端末（子機）を 接続する

# 無線 LAN 端末 (子機) からの通信を確立する

無線 LAN 端末 (子機) から本商品に無線 LAN 接続するには、以下のような手順でおこないます。なお、(※ 1) ~ (※ 8) については、P4-4 を参照してください。

## Aterm シリーズの無線 LAN 端末 (子機) の場合

※ Aterm シリーズ以外の無線 LAN 端末 (子機) の場合は、P4-3 へお進みください。

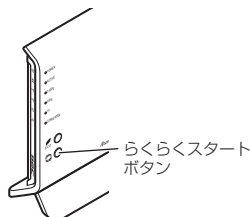
WG1800HP (KC) /WR9500N (KC) /WL300NE-AG/WL300NE/WL300NC/  
WL300NC-G/WL900U/WL450NU-AG/WL300NU-GS/WL300NU-AG/  
WL300NU-G/WL130NC/WL54SC/WL54SC2/WL54GC/WL54AG/  
WL54SU/WL54SU2/WL54GU/WL54TU/WL54SE/WL54SE2/WL54TE

(※ 1) (※ 2) (※ 3) (※ 4) (※ 5)

設定方法を確認し、無線 LAN 端末 (子機) 側の設定をおこないます。

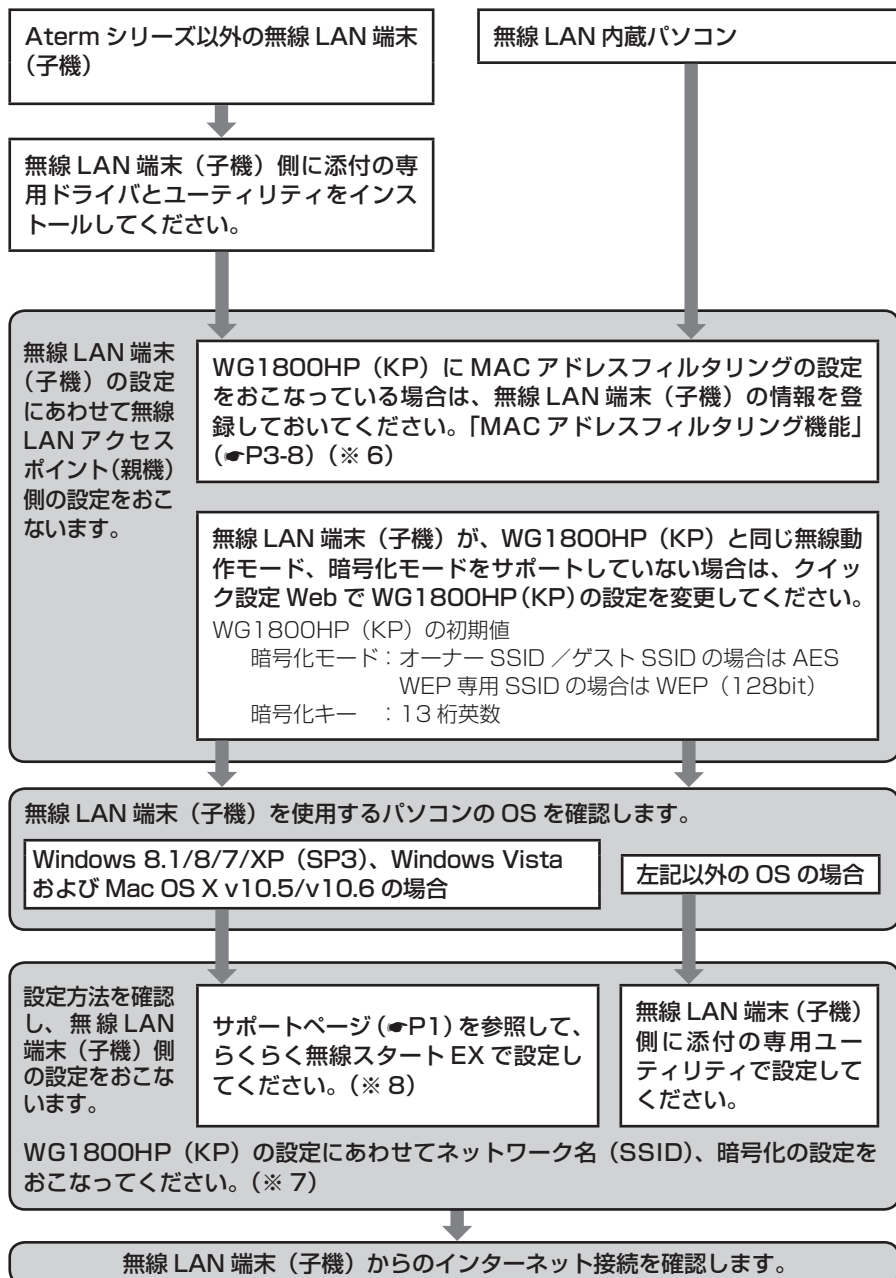
**らくらく無線スタートで設定してください。**

本商品のらくらくスタートボタンを押して設定します。設定方法など詳細については、無線 LAN 端末 (子機) に添付の取扱説明書などを参照してください。



無線 LAN 端末 (子機) からのインターネット接続を確認します。

## Aterm シリーズ以外の無線 LAN 端末（子機）



- ※ 1 WG1800HP (KC) /WL900U は、IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g および IEEE802.11b で本商品に接続できます。
- ※ 2 WR9500N (KC) /WL450NU-AG/WL300NU-AG/WL300NC/WL300NE-AG/WL300NE は、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g および IEEE802.11b で本商品に接続できます。
- ※ 3 WL130NC/WL300NC-G/WL300NU-G/WL300NU-GS は、IEEE802.11n、IEEE802.11g、および IEEE802.11b でのみ本商品に接続できます。
- ※ 4 WL54SU/WL54SU2/WL54SC/WL54SC2/WL54SE/WL54SE2 は、IEEE802.11a、IEEE802.11g および IEEE802.11b でのみ本商品に接続できます。
- ※ 5 WL54GC/WL54AG/WL54GU/WL54TU/WL54TE は、IEEE802.11g および IEEE802.11b でのみ本商品に接続できます。
- ※ 6 すでにインターネット接続が可能な場合、MAC アドレスフィルタリングの設定をしていただくことをお勧めします。
- ※ 7 本商品の工場出荷時のネットワーク名 (SSID)、暗号化の設定は本商品側面のラベルに記載されています。
- ※ 8 Windows 8.1/8/7/XP (SP3) または Windows Vista のワイヤレスネットワーク接続で設定することもできます。(▶P4-5)

※本商品は IEEE802.11a モードにおいて W52 帯、W53 帯、W56 帯に対応しています。従来の J52 帯を使用する無線 LAN 端末 (子機) とは通信できません。以下の相互接続一覧表を参照のうえ、ご注意ください。

Aterm シリーズ無線 LAN 端末 (子機) のバージョンアップ対応機種などの最新情報は、サポートページ (▶P1) を確認してください。

		従来の IEEE802.11a (J52) 対応無線 LAN 端末 (子機) WL54AG/WL54TU/ WL54TE	WL54SC/WL54SU/ WL54SE	WG1800HP (KC) / WR9500N (KC) / WL300NE-AG/ WL300NE/ WL300NC/ WL900U/ WL450NU-AG/ WL300NU-AG/ WL54SC2/ WL54SU2/ WL54SE2
		J52	W52/W53	W52/W53/W56
本商品 WG1800HP (KP)	W52 W53 W56	×	○	◎

◎ : W52 帯 (5150-5250MHz)、W53 帯 (5250-5350MHz)、W56 帯 (5470-5725MHz) を使用して、最大 19 チャンネルから選択が可能です。

○ : W52 帯 (5150-5250MHz)、W53 帯 (5250-5350MHz) を使用して、最大 8 チャンネルから選択が可能です。

× : 利用不可。



#### お知らせ

●本商品に接続できる無線 LAN 端末 (子機) はサポートページ (▶P1) を確認してください。

●WL300NC は、Windows 8.1 (32bit 版) に対応していません。

Windows 8.1 (32bit 版) をご利用の場合は、WG1800HP (KC)、WR9500N (KC) または WL900U をご利用ください。



## 無線 LAN 内蔵パソコンから接続する

無線 LAN 内蔵パソコンから WG1800HP (KP) に無線接続する場合は、無線 LAN 内蔵パソコンの機種や OS によって設定方法は異なりますので、無線 LAN 内蔵パソコンの取扱説明書などを参照して設定してください。

ここでは、下記の場合を例に説明しています。

- Windows 8.1/8/7 または Windows Vista のワイヤレスネットワーク接続で設定する場合
  - ① 設定する
    - Windows 8.1 の場合 (●P4-6)
    - Windows 8 の場合 (●P4-10)
    - Windows 7 の場合 (●P4-16)
    - Windows Vista の場合 (●P4-23)
  - ② WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには (●P4-29)

※ Windows 8.1/8/7/XP (SP3)、Windows Vista および Mac OS X v10.5/v10.6 の場合は、らくらく無線スタート EX で設定することができます。詳細は、サポートページ (●P1) を参照してください。

### お願い

- 設定に利用するユーティリティや設定方法は、パソコンや OS によって異なります。(Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合でも専用のユーティリティを使用する場合があります。) 設定方法の詳細については、パソコンなどのメーカーにお問い合わせください。
- パソコンに内蔵されている無線モジュールのタイプにより本商品の無線動作モードを変更する必要があります。クイック設定 Web で変更します。
- IEEE802.11a (J52 のみ) 対応無線 LAN 内蔵パソコンでは使用する周波数帯/チャンネルが異なるため、IEEE802.11a での通信はご利用になれません。IEEE802.11g+b (+11n) での通信モード (2.4GHz モード) でご利用ください。
- 2005 年 5 月以降の NEC 製の個人向けパソコン (LaVie) では、あらかじめらくらく無線スタート EX が収録されている場合があります。その場合はパソコンの取扱説明書などを参照してインストールしたあと、らくらく無線スタート EX で設定してください。

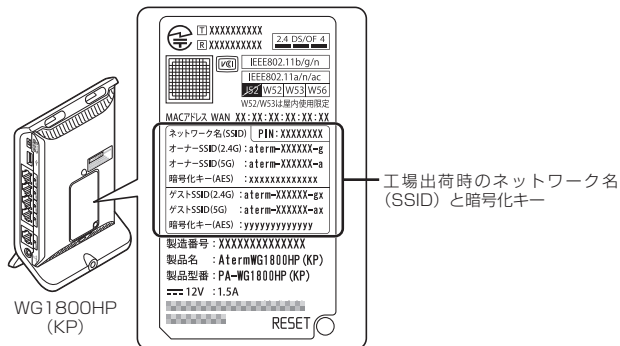
## Windows 8.1 の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

- 1 [スタート] 画面で [デスクトップ] を選択する
- 2 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする
- 3 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) をクリックする



※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。



※接続する本商品のネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、「手動で設定する場合」(P4-8) へ進みます。

4

## 【接続】をクリックする



上の画面が表示された場合は、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除する必要があります。[ネットワークの削除] をクリックしてください。その後、手順 3 から接続し直してください。



5

右の画面が表示された場合は、WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力して、[次へ] をクリックする

※工場出荷時の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。(P4-6)



上の画面が表示された場合は、[はい] をクリックしてください。



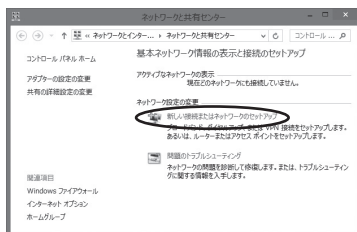
以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



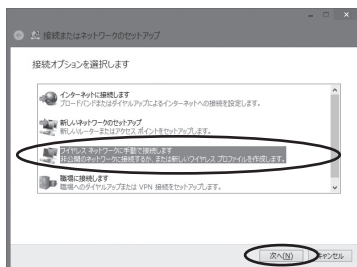
本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。

## ●手動で設定する場合

1 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックし、[ネットワークと共有センターを開く] - [新しい接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする



2 [ワイヤレスネットワークに手動で接続します] を選択し、[次へ] をクリックする



3 表示される画面に合わせて設定をおこなう

※工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。（●P4-6）

- ① [ネットワーク名] で WG1800HP (KP) のネットワーク名（SSID）を入力する
- ② [セキュリティの種類] で [WPA2-パーソナル] を選択する
- ③ [暗号化の種類] で [AES] と表示される
- ④ [セキュリティ キー] に WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力する

※暗号化キーは半角で、8～63桁の英数記号、または64桁の16進数で入力します。  
※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

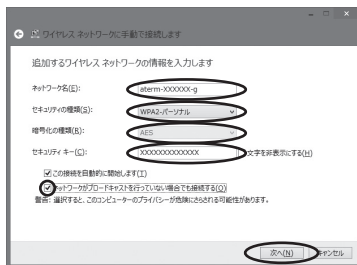
【8～63桁の場合】英数記号（0～9、a～z、A～Z、下記の記号）

!	%	)	-	;	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]		

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

【64桁の場合】16進数（0～9、a～f、A～F）

- ⑤ WG1800HP (KP) で ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）を設定している場合は、[ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する] にチェックを入れる
- ⑥ [次へ] をクリックする

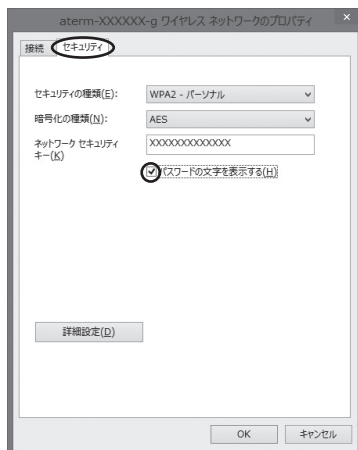


4 【接続の設定を変更します】をクリックする



5 【セキュリティ】タブをクリックして設定内容を確認する

※【パスワードの文字を表示する】にチェックを入れると、パスワードが確認できます。



6 【OK】をクリックする

7 【閉じる】をクリックする

以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。

## Windows 8 の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

1 [スタート] 画面で [デスクトップ] を選択する

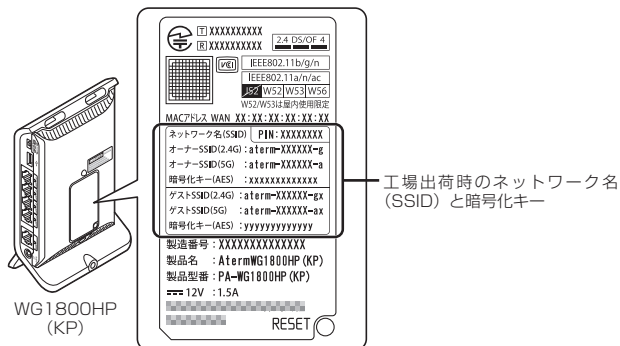
2 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

3 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) にカーソルを合わせ、セキュリティについての表示を確認する



- ・セキュリティが設定されている場合（「WPA2-PSK」など）  
→< WG1800HP (KP) に暗号化が設定されている場合> (☛P4-11) へ
- ・「セキュリティで保護されていない」と表示されている場合  
→< WG1800HP (KP) に暗号化が設定されていない場合> (☛P4-12) へ

※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。



※接続する本商品のネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、「手で設定する場合」(☛P4-13) へ進みます。

## &lt; WG1800HP (KP) に暗号化が設定されている場合 &gt;

4 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) をクリックする



5 【接続】 をクリックする

※ 接続に失敗した場合は、[キャンセル] をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

- ① 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする
- ② 接続するネットワーク名 (SSID) を右クリックして [この接続を削除する] をクリックする

上記の手順が完了したら、手順1 (●P4-10) から接続し直してください。



6 WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力して、【次へ】 をクリックする

※ PC の共有についての選択画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックしてください。

※ 工場出荷時の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。(●P4-10)



以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(●P4-29) で確認してください。

< WG1800HP (KP) に暗号化が設定されていない場合 >

4 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) をクリックする



5 【接続】 をクリックする



以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。

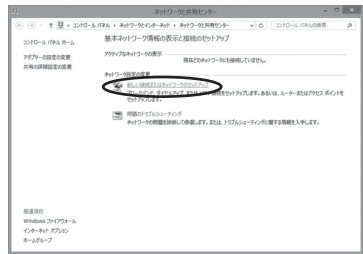


本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。

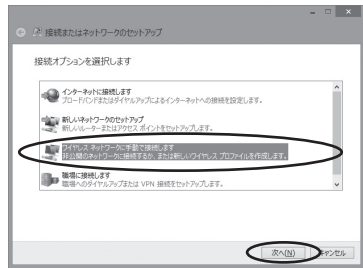


● 手動で設定する場合

1 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックし、[ネットワークと共有センターを開く] - [新しい接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする



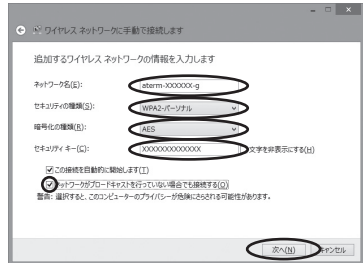
2 [ワイヤレスネットワークに手動で接続します] を選択し、[次へ] をクリックする



3 表示される画面に合わせて設定をおこなう

※工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。（P4-10）

- ① [ネットワーク名] で WG1800HP (KP) のネットワーク名（SSID）を入力する
- ② [セキュリティの種類] で [WPA-パーソナル] または [WPA2-パーソナル] を選択する
- ③ [暗号化の種類] で [TKIP] または [AES] を選択する
- ④ [セキュリティ キー] に WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力する



※ 暗号化キーは半角で、8～63桁の英数記号、または64桁の16進数で入力します。  
 ※ 暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8～63桁の場合】英数記号（0～9、a～z、A～Z、下記の記号）

!	%	)	-	;	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

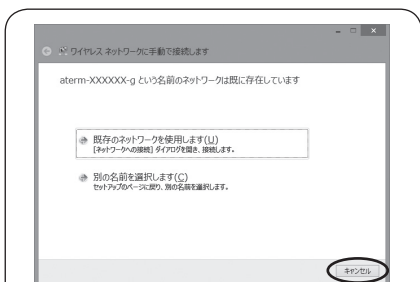
※ [ ]（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

【64桁の場合】16進数（0～9、a～f、A～F）

- ⑤ WG1800HP (KP) で ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）を設定している場合は、[ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する] にチェックを入れる
- ⑥ [次へ] をクリックする

## 4

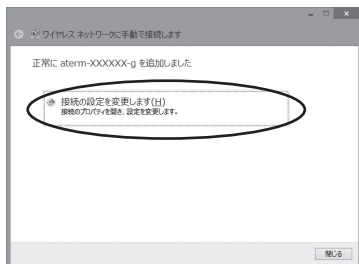
## 【接続の設定を変更します】をクリックする



上の画面が表示された場合は、[キャンセル]をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

- ① 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする
- ② 接続するネットワーク名（SSID）を右クリックして [この接続を削除する] をクリックする

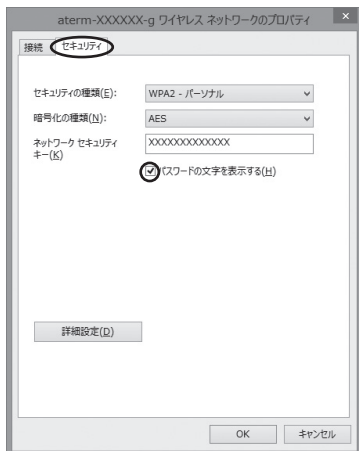
上記の手順が完了したら、P4-13の手順1から接続し直してください。



## 5

## 【セキュリティ】タブをクリックして設定内容を確認する

※ [パスワードの文字を表示する] にチェックを入れると、パスワードが確認できます。



## 6

## 【OK】をクリックする

**7** [閉じる] をクリックする

以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」  
(P4-29) で確認してください。

## Windows 7 の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

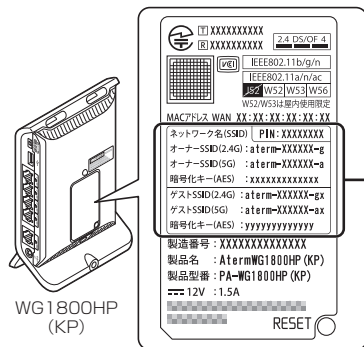
### 1 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

※ [スタート] (Windows のロゴボタン) - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [ネットワークに接続] をクリックする方法もあります。

### 2 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) にカーソルを合わせ、「セキュリティの種類」の表示を確認する

- ・セキュリティが設定されている場合 (「WPA2-PSK」など)  
→ < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されている場合 > (●P4-17) へ
- ・「セキュリティの設定が無効」と表示されている場合  
→ < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されていない場合 > (●P4-18) へ

※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。

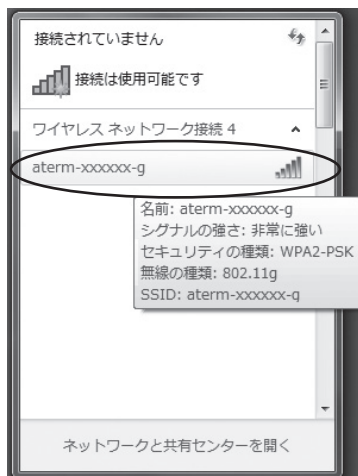


工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー

※接続する本商品のネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、[ネットワークと共有センターを開く] - [新しい接続またはネットワークのセットアップ] をクリックして「手動で設定する場合」(●P4-19) の手順 2 へ進みます。

## &lt; WG1800HP (KP) に暗号化が設定されている場合 &gt;

## 3 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) をクリックする



## 4 【接続】 をクリックする

※ 接続に失敗した場合は、[閉じる] または [キャンセル] をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

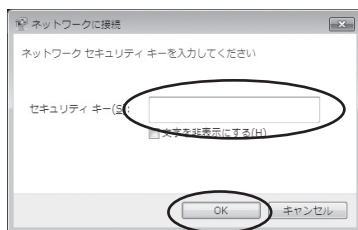
- ① [ネットワークと共有センターを開く] - [ワイヤレスネットワークの管理] をクリックする
- ② 接続するネットワーク名 (SSID) を選択して右クリックし、[ネットワークの削除] をクリックする
- ③ [はい] をクリックする
- ④ [ワイヤレスネットワークの管理] の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、手順 1 (P4-16) から接続し直してください。



## 5 WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力して、[OK] をクリックする

※工場出荷時の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。(●P4-16)

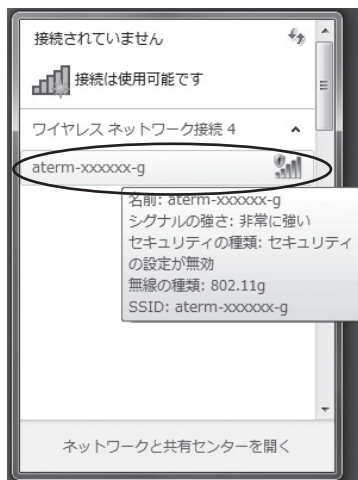


以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。

➡ 本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(●P4-29) で確認してください。

### < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されていない場合 >

## 3 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) をクリックする



## 4 [接続] をクリックする



以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。

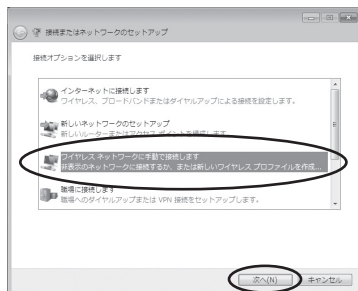
➡ 本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。

## ●手動で設定する場合

1 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックし、[ネットワークと共有センターを開く] - [新しい接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする

※ [スタート] (Windows のロゴボタン) - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [新しい接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする方法もあります。

2 [ワイヤレスネットワークに手動で接続します] を選択し、[次へ] をクリックする

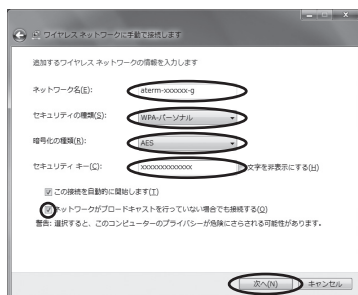


### 3

## 表示される画面に合わせて設定をおこなう

※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。(P4-16)

- ① [ネットワーク名] で WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) を入力する
- ② [セキュリティの種類] で [WPA-パーソナル] または [WPA2-パーソナル] を選択する



- ③ [暗号化の種類] で [TKIP] または [AES] を選択する
- ④ [セキュリティキー] に WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力する  
 ※暗号化キーは半角で、8～63桁の英数記号、または64桁の16進数で入力します。  
 ※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8～63桁の場合】英数記号 (0～9、a～z、A～Z、下記の記号)

!	%	)	-	:	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

※「\」(バックスラッシュ) はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

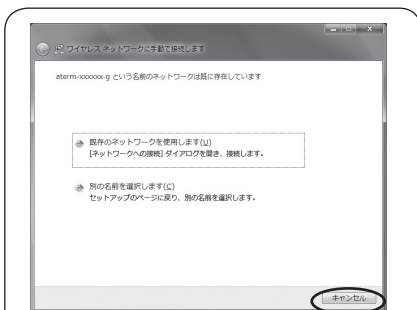
【64桁の場合】16進数 (0～9、a～f、A～F)

- ⑤ WG1800HP (KP) で ESS-ID ステルス機能 (SSID の隠蔽) を設定している場合は、[ネットワークがブロードキャストをおこなっていない場合でも接続する] にチェックを入れる
- ⑥ [次へ] をクリックする



4

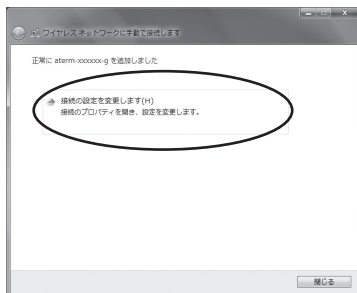
**【接続の設定を変更します】 をクリックする**



上の画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

- ① [ネットワークと共有センターを開く] - [ワイヤレスネットワークの管理] をクリックする
- ② 接続するネットワーク名 (SSID) を選択して右クリックし、[ネットワークの削除] をクリックする
- ③ [はい] をクリックする
- ④ [ワイヤレスネットワークの管理] の画面を閉じる

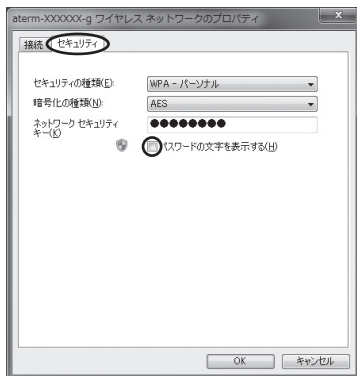
上記の手順が完了したら、P4-19の手順1から接続し直してください。



5

**【セキュリティ】 タブをクリックして設定内容を確認する**

※ [パスワードの文字を表示する] にチェックを入れると、パスワードが確認できます。



6

**【OK】 をクリックする**

---

## 7 【閉じる】をクリックする

以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。

## Windows Vista の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

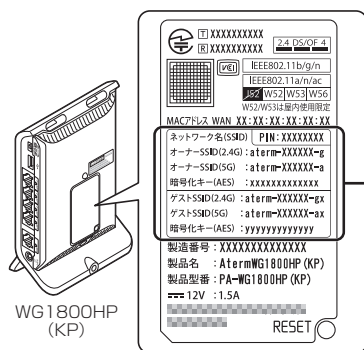
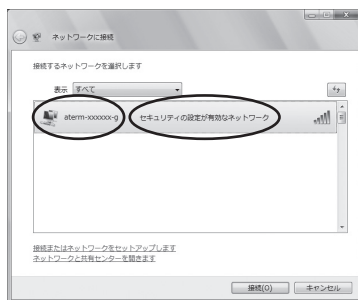
# 1 [スタート] (Windows のロゴボタン) - [ネットワーク] - [ネットワークと共有センター] - [ネットワークに接続] をクリックする

※通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックして、[ネットワークに接続] をクリックする方法もあります。

# 2 接続する WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) をクリックし、セキュリティの設定についての表示を確認する

- ・「セキュリティの設定が有効なネットワーク」と表示されている場合  
→ < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されている場合 > (☛P4-24) へ
- ・「セキュリティの設定が有効でないネットワーク」と表示されている場合  
→ < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されていない場合 > (☛P4-25) へ

※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。



工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー

※接続する本商品のネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、[接続またはネットワークをセットアップします] をクリックして「手動で設定する場合」(☛P4-26) の手順 2 へ進みます。

## < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されている場合 >

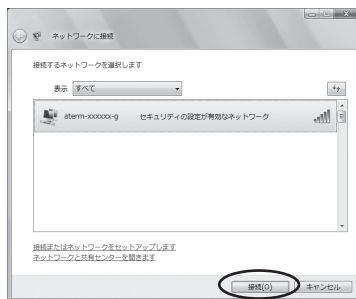
3

### 【接続】をクリックする

※接続に失敗した場合は、【閉じる】をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

- ①【ネットワークと共有センター】－【ワイヤレスネットワークの管理】をクリックする
- ②接続するネットワーク名 (SSID) を選択して右クリックし、【ネットワークの削除】をクリックする
- ③【OK】をクリックする
- ④【ワイヤレスネットワークの管理】の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、手順 1 (●P4-23) から接続し直してください。



4

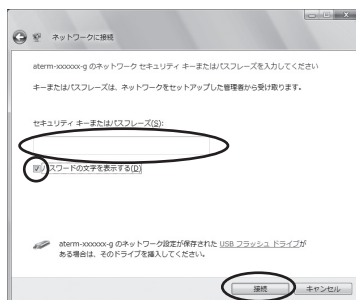
### WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力して、【接続】をクリックする

※「パスワードの文字を確認する」にチェックを入れると、入力文字が表示できます。

※工場出荷時の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。(●P4-23)

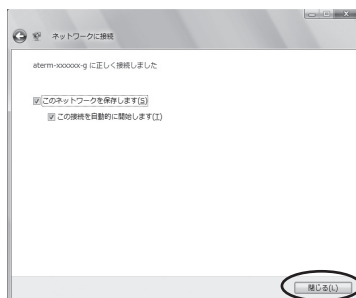


「アクセスポイントの構成ボタンを押してください」と表示された場合は、画面内の「代わりに、ネットワークキーまたはパスワードを入力する必要があります」をクリックしてください。



5

### 【閉じる】をクリックする



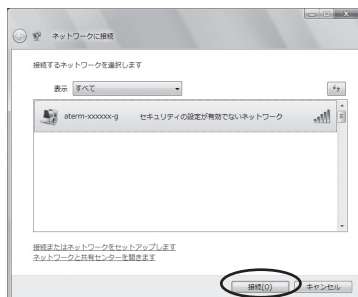
以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



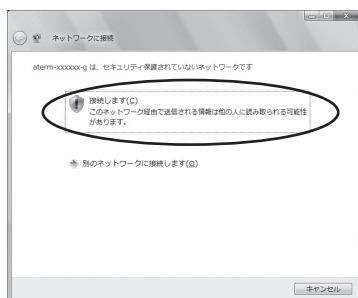
本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(●P4-29) で確認してください。

### < WG1800HP (KP) に暗号化が設定されていない場合 >

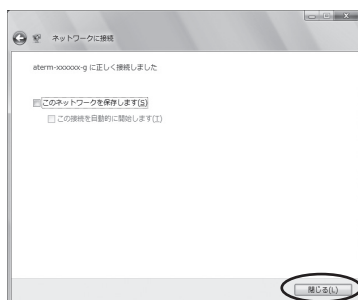
3 **【接続】 をクリックする**



4 **【接続します】 をクリックする**



5 **【閉じる】 をクリックする**



以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



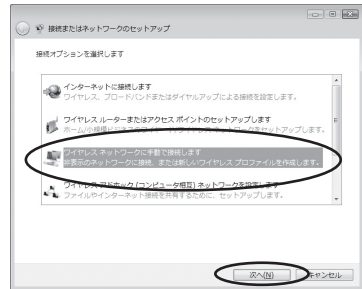
本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。

## ●手動で設定する場合

### 1 [スタート] (Windows のロゴボタン) — [ネットワーク] — [ネットワークと共有センター] — [接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする

※通知領域 (タスクトレイ) に表示されているネットワークアイコンを右クリックして、[ネットワークと共有センター] — [接続またはネットワークのセットアップ] をクリックする方法もあります。

### 2 [ワイヤレスネットワークに手動で接続します] を選択し、[次へ] をクリックする



### 3 表示される画面に合わせて設定をおこなう

※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。(P4-23)

① [ネットワーク名] で WG1800HP (KP) のネットワーク名 (SSID) を入力する

② [セキュリティの種類] で [WPA- パーソナル] または [WPA2- パーソナル] を選択する

③ [暗号化の種類] で [TKIP] または [AES] を選択する

④ [セキュリティキーまたはパスフレーズ] に WG1800HP (KP) の暗号化キーを入力する

※ [パスフレーズ文字を表示する] にチェックを入れると、入力文字が表示できます。

※暗号化キーは半角で、8～63桁の英数記号、または64桁の16進数で入力します。

※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8～63桁の場合】英数記号 (0～9、a～z、A～Z、下記の記号)

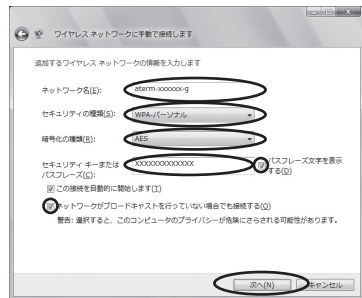
!	%	)	-	:	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

※「\」 (バックスラッシュ) はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

【64桁の場合】16進数 (0～9、a～f、A～F)

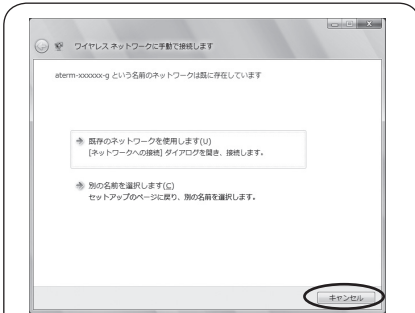
⑤ WG1800HP (KP) で ESS-ID ステルス機能 (SSID の隠蔽) を設定している場合は、[ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する] にチェックを入れる

⑥ [次へ] をクリックする



4

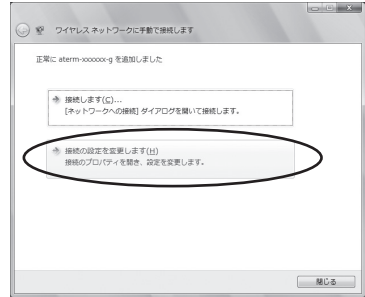
**【接続の設定を変更します】ををクリックする**



上の画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

- ① [ネットワークと共有センターを開く] - [ワイヤレスネットワークの管理] をクリックする
- ② 接続するネットワーク名 (SSID) を選択して右クリックし、[ネットワークの削除] をクリックする
- ③ [はい] をクリックする
- ④ [ワイヤレスネットワークの管理] の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、P4-26の手順1から接続し直してください。



5

**【セキュリティ】タブをクリックして設定内容を確認する**

※ [パスワードの文字を表示する] にチェックを入れると、パスワードが表示できます。



6

**【OK】をクリックする**

---

## 7 【接続します】をクリックする

以上で WG1800HP (KP) との無線設定は完了です。



本商品との通信状態は、「WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには」(P4-29) で確認してください。



## WG1800HP (KP) との通信状態を確認するには

次の手順で通信状態を確認できます。

## 1 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックし、[ネットワークと共有センターを開く] をクリック

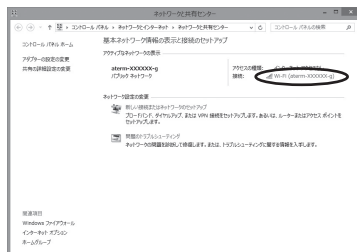
※ Windows 7 の場合は、通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックし、[ネットワークと共有センターを開く] をクリックします。

※ Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [ネットワーク] - [ネットワークと共有センター] をクリックします。

## 2 [Wi-Fi] をクリックする

※ Windows 7 の場合は、[ワイヤレスネットワーク接続] をクリックします。

※ Windows Vista の場合は、「状態の表示」をクリックします。



(画面は Windows 8 の例です。)

## 3 無線設定が正しくおこなわれていることを確認する

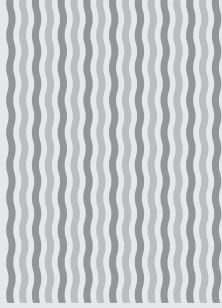
- ・ [状態] が「有効」になっていること
- ・ [速度] が表示されていること  
(表示される速度は、接続する無線動作モードによって異なります。)



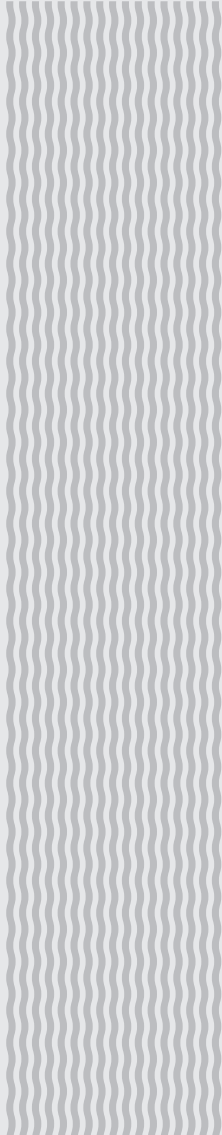
(画面は Windows 8 の例です。)

## 4 [閉じる] をクリックする





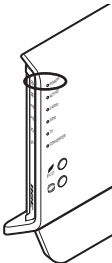
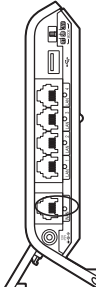
# 5



お困りのときには


トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらを参照してください。該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、WG1800HP (KP) を初期化し、はじめから設定し直してみてください。ただし、初期化をおこなうと本商品のすべての設定が工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。なお、初期化をおこなう前に現在の設定内容を保存しておくことができます。(●P5-15)

## 設置に関するトラブル

	症 状	原因と対策
電源を入れたとき	POWER ランプが緑点灯しない 	電源が入っていません。 ● AC アダプタが外れている → AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。 ● AC アダプタがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている → 電源はパソコンの電源などに連動したコンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると WG1800HP (KP) に供給されている電源も切れてしまいます。 ● AC アダプタが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタをコンセントから外して別途示すお問い合わせ先にご相談ください。 ● WG1800HP (KP) の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。
WAN ランプが緑点灯しない		● ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源が入っていない → ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源を入れて、正しく回線のリンクが確立できていることを確認してください。 ● WG1800HP (KP) の WAN ポートがブロードバンドモデムまたは回線終端装置に LAN ケーブルで正しく接続されているか確認してください。 WAN ポートにカチッと音がするまで差し込み、ケーブルを軽く引いて、ロックがかかっていることを確認してください。ケーブルによってはあまり強く差し込んだり、強く引っ張ると、接触不良や断線の原因となることがあります。 ● ECO モードを起動している → ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他の前面・背面のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押ししてください。 ● LAN ケーブルの規格が正しいか確認してください。 接続に使用しているケーブルが「LAN ケーブル (カテゴリ - 5e ストレート)」であることを確認してください。 ● WG1800HP (KP) の WAN ポートと WG1800HP (KP) の LAN ポートを添付の LAN ケーブルで接続してみる。 背面の WAN ランプが点灯する場合 WG1800HP (KP) は、問題ありません。 ブロードバンドモデム／回線終端装置の故障が考えられます。 緑点灯しない場合 WG1800HP (KP) を初期化してみてください。 それでも解決しない場合は WG1800HP (KP) の故障が考えられます。別途示す修理受付先またはお問い合わせ先へお問い合わせください。

症 状	原因と対策
<p>使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.0.XXX は、ハードウェアのアドレスが .... と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された</p>	<p>● [OK] をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、他のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記の手順をおこなって IP アドレスを再取得してください。</p> <p>&lt; IP アドレスの再取得 &gt;          &lt; Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合 &gt;          ① [Windows] キーを押しながら [X] キーを押し、表示された一覧から [コマンドプロンプト (管理者)] をクリックする          ※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。          ② [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] または [続行] をクリックする          ③ [ipconfig /release] と入力して [Enter] キーを押し、IP アドレスを解放する          ④ [ipconfig /renew] と入力して [Enter] キーを押し、IP アドレスを取り直す          ⑤ IPv4 アドレスが「192.168.0.XXX」になることを確認する (XXX は 1 を除く任意の数字)          &lt; Mac OS X または OS X の場合 &gt;          以下は OS X v10.8 の場合の例です。          ① アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する          ② [Ethernet] を選択する          (本商品に無線で接続している場合は [Wi-Fi] を選択する)          ③ [詳細] をクリックする          ④ [TCP/IP] タブをクリックする          ⑤ [DHCP リースを更新] をクリックする          ⑥ IPv4 アドレスが「192.168.0.XXX」になることを確認する (XXX は 1 を除く任意の数字)          ⑦ [OK] をクリックする</p>

症 状	原因と対策
<p>クイック設定 Web が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロキシの設定をしていませんか  → プロキシの設定をしている場合、受付が拒否されます。Internet Explorer の場合以下の設定をおこなってください。  ① [ツール] - [インターネットオプション] - [接続] - [LAN の設定] の順にクリックする  ② [LAN にプロキシサーバーを使用する] の [詳細設定] をクリックして、例外に本商品の IP アドレスを入れる  ※本商品の IP アドレスは、本商品が接続しているネットワークのアドレス体系(●P5-13)を使用して、末尾を「210」にしたアドレスです。  例：P5-13 で確認したアドレスが「192.168.0.3」の場合  → 「192.168.0.210」と入力する</li> <li>● お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり、通信が正常におこなえない場合があります。(●P1-6)</li> <li>● 無線接続してクイック設定 Web を表示させる場合、ゲスト SSID または WEP 専用 SSID(●P3-6)に無線接続していると、工場出荷状態でネットワーク分離機能(●P3-10)が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。その場合は、いったん有線で WG1800HP (KP) とパソコンを接続して、クイック設定 Web を表示してください。設定が終わったら、再度無線接続してください。</li> <li>● JavaScript が無効に設定されている  → WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。(●P1-10)</li> <li>● パソコンの設定で「IP アドレスを自動的に取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。  パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも WG1800HP (KP) の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。  a. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れる  b. &lt; IP アドレスの再取得 &gt; (●P5-3) を参照して、IP アドレスを取り直す</li> <li>● Windows 8 の Internet Explorer 10 でクイック設定 Web を起動する際、[このサイトではプライベートネットワークへアクセスできません] の画面 (下記) が表示された場合は、[アクセスを有効にする] をクリックしてください。</li> </ul> <div data-bbox="540 1171 871 1361" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">このサイトではプライベート ネットワークへアクセスできません</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">www.konka.com... 2004年8月26日 08:20:10 192.168.0.3:80 接続エラー</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="詳細"/> </div> </div>

症 状	原因と対策
<p>WWW ブラウザでWG1800HP (KP) にアクセスすると、ユーザー名と管理者パスワードを要求される</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ユーザー名」(上段) には、「admin」を入力してください。「パスワード」(下段) には、WWW ブラウザでWG1800HP (KP) に最初にアクセスした際に、登録したパスワードを入力してください。</li> </ul>
<p>管理者パスワードを忘れてしまった</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● WG1800HP (KP) を初期化してください。この場合、設定した値はすべて工場出荷の状態に戻ってしまいます。(●P5-15) ただし、クイック設定 Web の「メンテナンス」－「設定値の保存&amp;復元」で以前の設定値をファイルに保存してあると簡単に復元させることができます。設定変更する場合は設定値を保存しておくことをお勧めします。</li> </ul>
<p>ACTIVE ランプが橙点減している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● WG1800HP (KP) の IP アドレスが他の機器と競合しています。その場合は、下記の対処をおこなってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 競合している他の機器の電源を切る</li> <li>② WG1800HP (KP) から AC アダプタを抜き、10 秒以上たったら WG1800HP (KP) に AC アダプタを接続する</li> <li>③ クイック設定 Web を起動する (●P3-3)</li> <li>④ 「基本設定」－「基本設定」画面で、下記のように設定する <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [IP アドレス自動補正機能]：[使用する] のチェックを外す</li> <li>・ [IP アドレス/ネットマスク (ビット指定)]： <ul style="list-style-type: none"> <li>[IP アドレス]</li> <li>→ P 3-3 の①で確認したアドレスの末尾を「210」以外の値に変更して入力 (XXX は「210」以外の任意の値)</li> <li>例：P 3-3 の①で確認したアドレスが「192.168.0.3」の場合 「192.168.0.XXX」(XXX は「210」以外の任意の値)</li> <li>[ネットマスク (ビット指定)]</li> <li>→ 「24」(「255.255.255.0」形式のネットマスクの場合)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>⑤ [設定] をクリックし、[保存] をクリックする</li> <li>⑥ 競合している他の機器の電源を入れる</li> </ol> </li> </ul>
<p>ACTIVE ランプが消灯している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ECO モードを起動している <ul style="list-style-type: none"> <li>→ ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点減し、他の前面・背面のランプは消灯します。</li> <li>ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押ししてください。</li> </ul> </li> </ul>

症 状	原因と対策
ブラウザからの応答がなくなりました	<p>●クイック設定 Web では、[設定] をクリックすると設定値は即時有効となりますので、「Wi-Fi (無線 LAN) 設定」－ [Wi-Fi 詳細設定] の変更後、[設定] をクリックするとブラウザからの応答がなくなる場合があります。</p> <p>その場合は、いったんクイック設定 Web を終了させて、以下の操作をおこなってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有線接続している場合は、LAN ケーブルを抜き、約 10 秒待ってから差し直してください。</li> <li>・無線接続している場合は、本商品と無線 LAN 端末 (子機) との無線設定をし直して、接続を確立させてください。</li> </ul> <p>その後、再度クイック設定 Web を起動し (●P3-3)、[保存] をクリックしてください。</p> <p>(WG1800HP (KP) の IP アドレスを変更した場合は、再度クイック設定 Web を起動する際、変更した IP アドレスを入力してください。)</p> <p>なお、[保存] をクリックせず、WG1800HP (KP) の電源を OFF したり、再起動したりすると、設定値が失われますのでご注意ください。</p>
WG1800HP (KP) のバージョンを確認したい	クイック設定 Web で確認することができます。「情報」－ [現在の状態] の [ファームウェアバージョン] で確認します。
WG1800HP (KP) が正常に動作しないが、原因がわからない	<p>●設定に誤りがある場合があります。</p> <p>※どうしても動作しない場合は、初期化して最初から設定し直してください。(●P5-15)</p>
USB ポートが利用できない	<p>●ECO モード起動中は、ECO 設定パターンによっては USB ポートが利用できなくなる場合があります。</p> <p>USB ポートをご利用になる場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押し、ECO モードを停止し、他の ECO 設定パターンを選択してください。(●P3-26)</p> <p>●USB ポートは過電流監視機能を搭載していますので、WG1800HP (KP) から給電される電流が過電流 (500mA 以上) となった場合、自動的に給電を遮断します。復旧させるには、USB ポートから USB デバイスを取り外したあと、WG1800HP (KP) に接続したパソコンからクイック設定 Web で状態を復帰させます。</p>

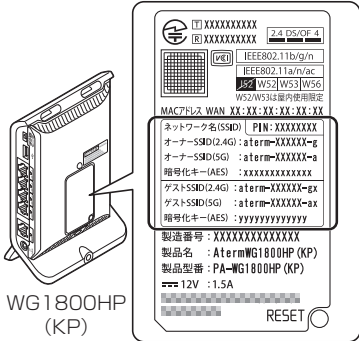


## 通信に関するトラブル

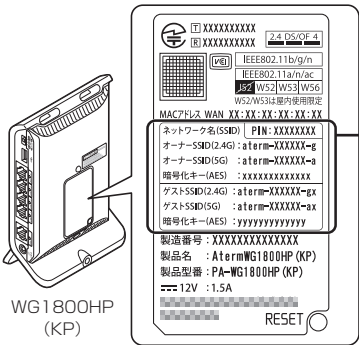
症 状	原因と対策
通信できない	<ul style="list-style-type: none"><li>●ご使用の無線のネットワーク内で使用できる無線 LAN 端末（子機）は 10 台以下をお勧めします。</li><li>●WG1800HP（KP）の設定が正しくおこなわれていることを確認してください。（☛P3-2）</li></ul>
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてくる	<ul style="list-style-type: none"><li>●WWW ブラウザやメールソフトの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 →LAN 接続の設定になっているかどうかを確認してください。（☛P1-9）</li></ul>

## 無線 LAN に関するトラブル

症 状	原因と対策
<p>らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX が成功しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●WG1800HP (KP) の電源が ON になっていることを確認する →OFF になっていたら ON してください。 WG1800HP (KP) の無線 LAN モードが、無線 LAN 端末 (子機) の通信可能なモードに対応していることを確認してください。</li> <li>●WG1800HP (KP) のらくらくスタートボタンを長く押しすぎている →らくらくスタートボタンは、POWER ランプが緑点滅状態になったらいったん放します。手順にしたがって、もう一度らくらく無線スタートをおこなってください。</li> <li>●WG1800HP (KP) の ECO ボタンを押してしまった →誤って ECO ボタンを押してしまうと、ECO モードが起動し、無線 LAN 通信が利用できなくなってしまう場合があります。(ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他の前面・背面のランプは消灯します。) ECO モードを停止する場合は、再度 ECO ボタンを 5 秒以上押ししてください。</li> <li>●ドライバが正しく入っていない →ご利用の無線 LAN 端末 (子機) の取扱説明書などを参照してください。</li> <li>●らくらく無線スタート EX が正しくインストールされていない →サポートページ (●P1) から最新の「らくらく無線スタート EX」をダウンロードして、インストールしてください。</li> <li>●WG1800HP (KP) の暗号化が解除されている →本商品の暗号化設定をおこなってください。</li> <li>●WG1800HP (KP) の MAC アドレスフィルタリングの設定がいっぱいになっている →本商品の MAC アドレスフィルタリングの設定がいっぱいになっている場合は、らくらく無線スタートの設定ができません。設定を確認してください。(●P3-8)</li> <li>●使用するネットワークに DHCP サーバとなる機器が存在しない →DHCP サーバとなる機器を設置してください。</li> <li>●パソコンでファイアウォール、ウイルスチェックなどが動作している →設定の前にファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。設定が完了したらもう一度必要な設定をおこなってください。</li> <li>●パソコンに設定された固定 IP アドレスが WG1800HP (KP) のネットワーク体系とあっていない →パソコンの設定で「IP アドレスを自動的に取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。(●P1-7)</li> <li>●古いバージョンのドライバやユーティリティがインストールされている →古いバージョンのドライバやユーティリティをアンインストールしてから、サポートページ (●P1) からダウンロードした最新のソフトウェアを使用して、ドライバやユーティリティをインストールしてください。</li> <li>●無線 LAN 端末 (子機) の他にネットワークデバイス (LAN ボードなど) が動作している →LAN インターフェースを搭載したパソコンの場合、LAN カードおよび LAN ボード機能を停止させてから、らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX で設定をおこなってください。</li> </ul>

症状	原因と対策
<p>らくらく無線スタート／らくらく無線スタートEXが成功しない (つづき)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●らくらく無線スタートEXの場合、無線 LAN 端末 (子機) 専用の設定ユーティリティなどが動作している →無線 LAN 端末 (子機) 専用の設定ユーティリティはいったん停止してください。</li> <li>●WG1800HP (KP) と無線 LAN 端末 (子機) で使用可能な暗号化モードや暗号強度が一致していない →本商品に無線 LAN 端末 (子機) で使用可能な暗号化モードや暗号強度を設定してください。 AES に対応していない無線 LAN 端末 (子機) を利用する場合、本商品の設定を変更する必要があります。</li> <li>●どうしても設定できない場合は、手動で設定してください。 Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合は、「無線 LAN 内蔵パソコンから接続する」(▶P4-5) で設定してください。</li> </ul>
<p>WG1800HP (KP) に接続できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●WG1800HP (KP) の電源が入っているか確認してください。</li> <li>●WG1800HP (KP) との距離が離れすぎでないか、確認してください。</li> <li>●無線 LAN 端末 (子機) のランプのつき方を確認してください。</li> <li>●ネットワーク名 (SSID) があっているか確認してください。 WG1800HP (KP) に合わせて設定してください。 ※工場出荷時のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>WG1800HP (KP)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>●近くに隣接する無線チャンネルを使っている場合は、無線チャンネルを確認して、別のチャンネルに変更してください。 →中継機としてご使用の場合は、チャンネル変更はできません。 その場合、再起動することで、オートチャンネル機能により状態が改善することがあります。</li> <li>●暗号化キーの設定が WG1800HP (KP) と無線 LAN 端末 (子機) とで一致しているか確認してください。</li> <li>●暗号化設定 (暗号化方式、強度、暗号化キー) があっていることを確認してください。 暗号化キーは、大文字、小文字の区別がありますので、注意して入力してください。また、パソコンや無線 LAN カードによっては暗号強度、暗号化キーの呼び方が異なる場合がありますのでご注意ください。 (例) 暗号強度 WEP64bit → 40bit WEP128bit → 104bit 暗号化キー Windows XP のワイヤレスネットワークでは「ネットワークキー」 Macintosh の AirMac では「パスワード」</li> </ul>

症 状	原因と対策
WG1800HP (KP) に 接続できない (つづき)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通信モードがあっているか、確認してください。              本商品との通信は「インフラストラクチャ通信」で使用します。              ※通信モードは、Atermシリーズの無線LAN端末(子機)の場合、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択して、「ネットワーク一覧」で「ネットワーク名 (SSID)」をクリックし、「設定」をクリックして確認します。</li> <li>●お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり通信が正常におこなえない場合があります。              →ファイアウォールなどの動きによって本商品との通信に必要なポートが止められてしまっている場合があります。              その場合には、次の手順で設定を確認してください。              ①ファイアウォールソフト側で本商品との通信に必要なポートをあげる              (アドレス: 192.168.0.*、TCPポート番号: 23/53/75/80、UDPポート番号: 69/161)              ②①で改善しない場合は、ファイアウォールソフトを停止またはアンインストールする</li> <li>●「らくらく無線スタート/らくらく無線スタートEXが成功しない」(☛P5-8)も参照してください。</li> <li>●ECOモード中である              →ECOモードを起動中は、ECO設定パターンによっては無線LAN通信が利用できなくなる場合があります。(ECOモード中は、POWERランプのみゆっくり緑点滅し、他の前面・背面のランプは消灯します。)              無線LAN通信をご利用になる場合は、ECOボタンを5秒以上押し、ECOモードを停止するか、他のECO設定パターンを選択してください。(☛P3-26)</li> <li>●コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。お互いを数m以上離してお使いください。</li> <li>●無線LAN対応のプリンタから無線接続したい              プリンタの無線機能を有効 (ON) にしてから、本商品のネットワーク名 (SSID)・暗号化キーをプリンタに設定してください。設定方法は、プリンタの取扱説明書などを参照してください。なお、WPSに対応している場合は、WPS機能を使って無線設定してください。WPS機能については、「機能詳細ガイド」(☛P3-2)を参照してください。</li> </ul>
WG1800HP (KP) と 無線LAN端末(子機)間の 電波状態が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電波の届く範囲まで無線LAN端末(子機)を移動したり、WG1800HP (KP) や無線LAN端末(子機)の向きを変えたりして電波状態を確認してください。</li> </ul>
ゲストSSIDが見つからない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゲストSSIDは、初期値で無効に設定されています。クイック設定Webの「Wi-Fi (無線LAN) 設定」→「Wi-Fi 詳細設定」で無線機能を「使用する(常時)」または「使用する(時間指定)」に設定してから、接続してください。              また、IEEE802.11bに対応している無線LAN端末(子機)によっては、ゲストSSIDをサーチできない場合があります。この場合、ネットワーク名(SSID)を直接設定することにより、接続可能となります。              例) &lt;ゲストSSIDの初期値&gt;              本商品側面のラベル「ネットワーク名(SSID)」の下段に初期値が記載されています。              2.4GHz : aterm-xxxxxx-gx              5GHz : aterm-xxxxxx-ax</li> </ul>

症状	原因と対策
<p>接続する無線動作モードのネットワーク名 (SSID) を忘れてしまった</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LAN ポートに有線で接続したパソコンから、クイック設定 Web の「情報」 - 「現在の状態」で確認してください。</li> <li>● Aterm シリーズの無線 LAN 端末 (子機) の場合は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」の「ネットワーク一覧」で [スキャン] をクリックして WG1800HP (KP) を検索してください。ネットワーク名 (SSID) で WG1800HP (KP) を識別できます。</li> <li>● WG1800HP (KP) 側面の RESET スイッチによる初期化 (工場出荷状態に戻す) をしてください。(☛P5-16) 工場出荷時のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー</p> </div> </div> <p>側面のラベル「ネットワーク名 (SSID)」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の無線設定内容 (SSID、暗号化モード、暗号化キー) が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、無線機能を有効に設定する必要があります。</p>
<p>接続する無線動作モードの暗号化設定の暗号化キーを忘れてしまった</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LAN ポートに有線で接続したパソコンから、クイック設定 Web の「Wi-Fi (無線 LAN) 設定」 - 「Wi-Fi 詳細設定」で設定を確認してください。</li> <li>● WG1800HP (KP) 側面の RESET スイッチによる初期化 (工場出荷状態に戻す) をしてください。(☛P5-16) 出荷時のネットワーク名 (SSID) の設定は本商品側面のラベルに記載されています。(☛上記)</li> </ul>
<p>無線状態が良好なのに、通信できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● &lt; IP アドレスの再取得 &gt; (☛P5-3) を参照して、IP アドレスが取得できるか確認してください。</li> <li>● 固定 IP アドレスでお使いの場合は、WG1800HP (KP) と無線 LAN 端末 (子機) に接続しているパソコンのネットワーク体系を一致させてください。 (例: 本商品が 192.168.0.210 のとき、無線 LAN 端末 (子機) は 192.168.0.X)</li> <li>● 他の LAN カードまたは、LAN ボードの機能を停止させてください。</li> </ul>

症 状	原因と対策
無線状態が良好なのに、速度が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近くに隣接する無線チャンネルを使っている人がいる、または「チャンネル状況」には表示されないデジタルコードレス電話機、ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボード、Bluetoothなどの電波を放射する装置で電波干渉がある。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ Atermシリーズの無線 LAN 端末（子機）の場合は、サテライトマネージャ [プロパティ] - [状態] の「チャンネル状況」で使用しているチャンネルを確認し、クイック設定 Web で使用する無線チャンネルの番号を変更してください。</li> <li>→ クイック設定 Web を起動して「Wi-Fi（無線 LAN）設定」 - [Wi-Fi 詳細設定] の [Wi-Fi 機能設定] の [オートチャンネルセレクト機能] で [使用する] のチェックを外し、[使用チャンネル] の番号を変更します。</li> </ul> </li> <li>● 設定値の目安として、他の無線機器が使用しているチャンネルから 4 チャンネル以上ずらすようにしてください。</li> <li>→ 中継機としてご使用の場合は、チャンネル変更はできません。その場合、再起動することでオートチャンネル機能により状態が改善することがあります。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● WG1800HP (KP) と無線 LAN 端末（子機）が近すぎる <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 1m 以上離してください。</li> </ul> </li> </ul>
AV サーバなどのストリーミングをしていると画像が乱れたり音が飛ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 無線状態が悪い (WG1800HP (KP) との距離が離れすぎている) <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 電波状態が良好となる場所に移動してください。</li> </ul> </li> <li>● 電波干渉がある <ul style="list-style-type: none"> <li>→ チャンネルを確認して、別のチャンネルに変更してください。（☛ 上記）</li> </ul> </li> <li>● Aterm シリーズの無線 LAN 端末（子機）の場合は、サテライトマネージャのストリーミングモードを「ON」にする。</li> <li>● AV サーバのレート走低品質に下げてください。</li> </ul>
TV ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● TV モードを「使用する」に設定していない状態で、WG1800HP (KC) と 5GHz モードかつ拡張モードでリンクが確立していない <ul style="list-style-type: none"> <li>→ クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」 - [Wi-Fi 詳細設定] の [TV モード] で [使用する] にチェックを入れるか、WG1800HP (KC) と 5GHz でかつ拡張モードで無線接続してください。</li> </ul> </li> </ul>
TV の画像が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● TV を見るための十分なスループットが得られていない <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 本商品と無線 LAN 端末（子機）を近づけてみてください。</li> </ul> </li> </ul>

**WG1800HP (KP) が接続しているネットワークのアドレス体系を確認する**

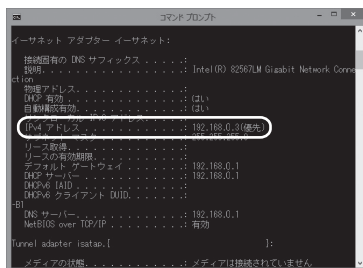
WG1800HP (KP) が接続しているネットワークのアドレス体系は、下記の手順で確認します。

**Windows 8.1/8/7/Windows Vista の場合****1 「Windows」 キーを押しながら「X」 キーを押し、表示された一覧から [コマンドプロンプト] をクリックする**

※Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックします。

**2 「ipconfig /all」 と入力して、[Enter] キーを押す****3 表示された IPv4 アドレスを確認する  
(画面例では「192.168.0.3」)**

控え欄



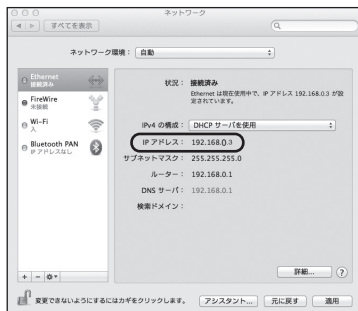
```
コマンドプロンプト
イーサネット アダプター イーサネット:
接続固有の DNS サフィックス . . . . .
説明 . . . . . Intel(R) 8257LM Gigabit Network Connection
IP アドレス . . . . .
DHCP 有効 . . . . . (はい)
自動構成有効 . . . . . (はい)
IPv4 アドレス . . . . . 192.168.0.3 (優先)
サブネットマスク . . . . .
IPv6 アドレス . . . . .
IPv6 サブネットマスク . . . . .
IPv6 アドレス . . . . .
IPv6 サブネットマスク . . . . .
DNS サーバー . . . . .
NetBIOS over TCP/IP . . . . . 有効
Tunnel adapter {astap. [ . . . . . ]:
メディアの状態 . . . . . メディアは接続されていません
```

(画面は Windows 8 の例です。)

## Mac OS X または OS X の場合

- 1 アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- 2 [Ethernet] を選択する  
※本商品に無線で接続している場合は [Wi-Fi] (または [AirMac]) を選択して [詳細] をクリックし、[TCP/IP] タブをクリックします。
- 3 表示された IP アドレス (または IPv4 アドレス) を確認する  
(画面例では「192.168.0.3」)

控え欄



(画面は、OS X (v10.8) の例です。  
上記 OS 以外をご利用の場合は、  
ご利用の OS マニュアルを参照し  
てください。)



初期化とは、WG1800HP (KP) に設定した内容を消去して工場出荷状態に戻すことをいいます。WG1800HP (KP) がうまく動作しない場合や今までとは異なった使いかたをする場合は、WG1800HP (KP) を初期化してはじめてから設定し直すことをお勧めします。

初期化には、以下の方法があります。ご利用しやすい方法でおこなってください。

クイック設定 Web で初期化する (☛ 下記)

RESET スイッチで初期化する (☛ P5-16)

初期化しても、お客さまがバージョンアップした WG1800HP (KP) のファームウェアはそのままです。

## クイック設定 Web で初期化する

1 クイック設定 Web を起動する (☛ P3-3)

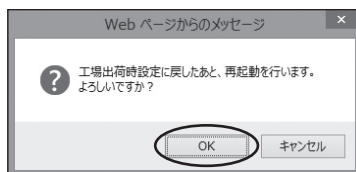
2 「メンテナンス」 - 「設定値の初期化」を選択する

3 「設定値の初期化」をクリックする



4 [OK] をクリックする

本商品が再起動します。



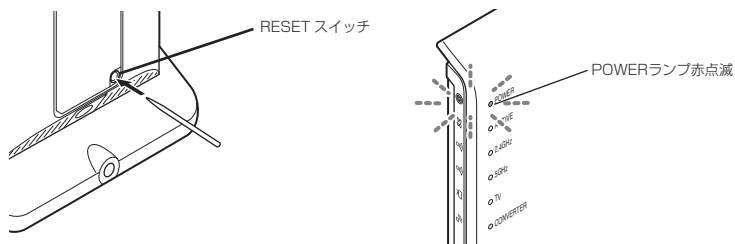
5 [OK] をクリックする



以上で初期化は完了です。

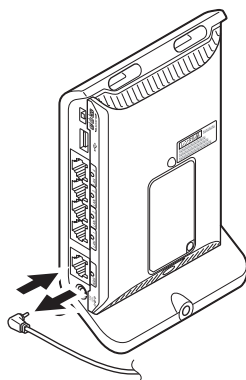
## RESET スイッチで初期化する

- 1 **WG1800HP (KP) の POWER ランプが緑点灯していることを確認する**  
電源を入れた直後の場合は、POWER ランプが緑点灯したあと 40 秒程度待ってから次の手順に進んでください。
- 2 **RESET スイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの、つまようじの先など）で押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら放す**  
POWER ランプが赤点滅するまで約 6 秒～ 10 秒かかります。



- 3 **WG1800HP (KP) から AC アダプタのプラグをいったん取り外したあと、10 秒ほど待ってから再び差し込み、1 分ほど待つ**

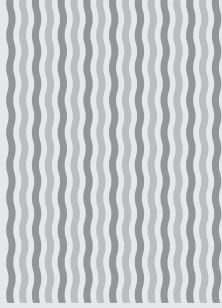
※本商品の前面ランプが一齐に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。



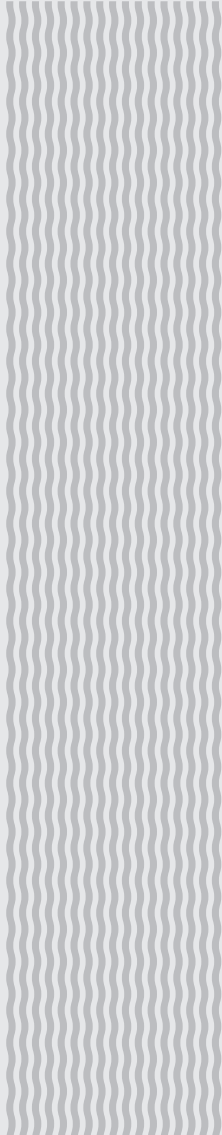
以上で初期化は完了です。

お願い

- 本商品の設定を初期化した場合、管理者パスワードの設定もクリアされパケットフィルタなどの設定も初期値に戻りますので、初期化後に必ず再設定してください。
- 本商品は工場出荷時に、ネットワーク名 (SSID)、暗号化キーが設定されています。初期化するとネットワーク名 (SSID)、暗号化キーの設定も工場出荷時の設定（本商品側面のラベルに記載）になります。工場出荷時の暗号化設定を変更して使用している場合は、初期化する前にクイック設定 Web の [メンテナンス] - [設定値の保存&復元] にて現在の設定内容を保存し、初期化後に同設定画面にて復元することをお勧めします。



# 6



## 付録

## WG1800HP (KP) 仕様

項目		諸元および機能	
WAN インタ フェース	物理 インタフェース	8 ピンモジュージャック (RJ-45) × 1 ポート	
	インタフェース	WAN ポート 1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-Te * 1	Auto MDI/MDI-X 対応
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps * 1	
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
LAN インタ フェース	物理 インタフェース	8 ピンモジュージャック (RJ-45) × 4 ポート	
	インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-Te * 1	
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps * 1	
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
USB インタ フェース	物理 インタフェース	USB2.0 × 1 ポート USB Bus Power 対応	High Speed (480Mbps) Full Speed (12Mbps) Low Speed (1.5Mbps)
無線 LAN インタ フェース	IEEE802.11ac	周波数帯域 / チャンネル	[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
			[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
			[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch
	伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 [HT20] 56、[HT40] 114、 [HT80] 242 MIMO (空間多重) 方式	
	伝送速度*2	最大 1300Mbps (HT80 の場合) *3 (自動フォールバック)	

項目		諸元および機能	
無線 LAN インタ フェース	IEEE802.11n	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) : 1 ~ 13ch
			[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
			[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
			[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch
	伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 [HT20] 56、[HT40] 114 MIMO (空間多重) 方式	
	伝送速度 * 2	2.4GHz 帯 最大 450Mbps (HT40 の場合) * 4 5.2GHz 帯 (W52) 5.3GHz 帯 (W53) 5.6GHz 帯 (W56) 最大 450Mbps (HT40 の場合) * 4 (自動フォールバック)	
	IEEE802.11a	周波数帯域 / チャンネル	[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
			[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
			[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 52
	伝送速度 * 2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)	
	IEEE802.11g	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) : 1 ~ 13ch
伝送方式		OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 52	
伝送速度 * 2		54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)	
IEEE802.11b	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) : 1 ~ 13ch	
	伝送方式	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式	
	伝送速度 * 2	11/5.5/2/1Mbps (自動フォールバック)	
アンテナ	2.4GHz : 送信 3 × 受信 3 5GHz : 送信 3 × 受信 3 (内蔵アンテナ)		

項 目		諸元および機能	
無線 LAN インタフェース	セキュリティ	SSID、MAC アドレスフィルタリング、ネットワーク分離機能、WEP (128bit)、WPA-PSK (AES)、WPA2-PSK (AES) WPA/WPA2-PSK (TKIP)、WPA/WPA2-PSK (AES) ※ WEP は WEP 専用 SSID のみサポート ※ IEEE802.11ac、IEEE802.11n では WPA-PSK (AES)、WPA2-PSK (AES) のみの対応	
ヒューマン インタフェース	状態表示ランプ	POWER	電源通電時点灯
		ACTIVE	無線 LAN アクセスポイント (親機) モード時ネット通信状態表示 * 5
		2.4GHz	2.4GHz モード無線通信状態表示 * 5
		5GHz	5GHz モード無線通信状態表示 * 5
		TV	TV モード通信状態表示 * 5
		CONVERTER	無線 LAN アクセスポイント (親機) 状態表示
		WAN	リンク確立状態表示 * 5
	LAN1 ~ 4	リンク確立状態表示 * 5	
	スイッチ	ECO ボタン × 1 らくらくスタートボタン × 1 RESET スイッチ × 1	
動作保証環境		温度 0 ~ 40℃ 湿度 10 ~ 90%	結露しないこと
外形寸法		約 33 (W) × 111 (D) × 170 (H) mm	突起部除く
電源		AC100V ± 10% 50/60Hz	AC アダプタ使用
消費電力		17W (最大)	
質量 (本体のみ)		約 0.4kg	AC アダプタを除く
VCCI		VCCI クラス B	

- \* 1 : 本商品を快適にご利用いただくには、1000BASE-T、1000Mbps もしくは 100BASE-TX、100Mbps の方式での接続を推奨します。
- \* 2 : 規格による理論上の速度であり、ご利用環境や接続機器などにより実際のデータ通信速度は異なります。
- \* 3 : ご利用環境によっては、HT80/HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、クワッドチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 など接続する場合があります。
- \* 4 : ご利用環境によっては、HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、デュアルチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 で接続される場合があります。
- \* 5 : ECO モード起動中は消灯します。

## ● 本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品で使用しているソフトウェアのライセンス条文は、「機能詳細ガイド」を参照してください。

## ● 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## ● 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社はいっさい責任を負いません。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、別途示すお問い合わせ先にご相談ください。

## ● ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (6) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまえば能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

お願い

- ・ パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。

**NECプラットフォームズ株式会社**

Aterm WG1800HP (KP) 無線 LAN ご利用ガイド (K) 第 3 版

AM1-002507-003  
2017年2月

